



おかげさまで100周年

あした
未来をつなぐ

だいしんレポート

OGAKISEINO SHINKIN BANK
REPORT 2024



祝い事の水引をモチーフに、100の文字を三本の紐で表現したロゴマーク。だいしんの青、地域の人々の情熱の赤、お客様の輝く未来を象徴する金の三色で構成。「三方よし」の精神に基づき、三者がしっかりと結びついていることを表しています。

だいしんレポート

OGAKISEINO SHINKIN BANK REPORT 2024

CONTENTS

.....

- 1 ごあいさつ
- 2 経営の基本方針
- 3 大垣西濃信用金庫の概要・グループの事業
- 4 業務ハイライト
- 6 財務諸表
- 7 SDGsへの取り組み
- 8 中小企業の経営の改善及び
地域の活性化のための取り組み状況
- 12 お客さま本位の業務運営
- 13 経営サポート及び各種相談業務
- 14 文化的・社会的活動
- 18 組織
- 19 総代会
- 22 リスク管理について
- 23 コンプライアンス・お客さま保護
- 26 人材育成と活用の取り組み
- 27 サービスのご案内
- 28 主要な事業の内容
- 30 各種手数料
- 31 開示項目一覧
- 32 事業地区と店舗一覧・店舗外現金自動設備設置状況

ごあいさつ

平素は、格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

コロナ禍の収束による経済活動の正常化が進むなか、インバウンド消費や設備投資意欲の回復期待を背景に、日本経済は停滞から成長への転換点を迎えておりますが、一方では物価上昇や人手不足などの影響が発生しております。

このような環境のなか、地域社会の活性化と発展に向け、お客さまに寄り添った訪問活動、課題解決に向けた適切なお提案をさせていただくことが当金庫の使命であると考えております。

お陰様で、当金庫は今年創立100周年を迎えさせていただきます。

節目となる今年度の事業計画では「課題解決のための営業力と持続可能な成長に向けた収益力の強化」をスローガンに掲げ、訪問力・提案力を高め、お客さまと地域と当金庫が持続的成長を遂げられるよう取り組んでまいります。

今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月14日

理事長 小川 章

会長
栗田 順公



理事長
小川 章

経営の基本方針

経営理念

「信用金庫の社会的使命と公共性に鑑み、信用の維持と質の高い金融サービスの提供を図ることにより、地域の皆様の生活向上と中小企業の育成に努め、地域社会の繁栄に奉仕する」を経営理念として掲げ、次の経営方針のもとに、「お客さま支持No.1の金融機関」をめざし、鋭意その実現に努力しています。

経営方針

お客さまと地域社会と大垣西濃信用金庫の“絆”を大切に、三者が共に栄える「三方よし」の経営を目指す。

1. お客さまと地域社会の繁栄に奉仕する。
2. 健全でバランスのとれた経営を実践する。
3. 職員の幸せとやりがいのある職場を実現する。

社会的責任と地域貢献活動

金融機関の業務は、日常の生活や経済の動きにかかわりが深く、公共的性格が強いため社会的責任も極めて重いものがあるといえます。

このため信用秩序を維持しつつ、お客さまの利便性にも配慮し、健全経営に努めることが重要であります。

また、地域金融機関は単に金融サービスの提供だけでなく、地域社会に積極的にかかわり、地域の皆様の生活の向上に努めていくことが重要であると考えています。

当金庫はこうした考え方から、地域行事への参加や文化・スポーツ活動、ボランティア活動、財団の運営等を通じて地域貢献、社会貢献に取り組んでいます。

具体的には文化講演会、経済講演会の開催や地域のイベントへの参加・後援、街の美化運動の実施及び公益財団法人だいしん緑化文化振興財団による西濃を中心とした地域の緑化推進事業・生活環境の緑化向上についての啓発活動、絵画展・書道展への事業費助成、読書活動推進奨励金の寄附を行っています。

大垣西濃信用金庫の概要・グループの事業

概 要

創 立／大正13年12月23日

出 資 金／30億52百万円

役職員数／415名(男性234名・女性181名)

事業内容／金融業務一般

業 容／預 金 7,779億円

融 資 3,603億円

事 業 所／本 部 岐阜県大垣市恵比寿町1丁目1番地

店 舗 大垣市内12カ店1出張所、西濃地区内8カ店1出張所、岐阜市内3カ店、瑞穂市内2カ店、
本巢市内1カ店2出張所

各務原市・羽島市・一宮市・稲沢市・本巣郡内各1カ店

合計31カ店4出張所

(2024年3月31日現在)

グループの主要な事業内容

大垣西濃信用金庫グループは、当金庫、子会社1社、関連会社(子法人等)1社で構成され、信用金庫業務を中心に、事務処理代行業務、リース業務などのサービスを提供しています。

大垣西濃信用金庫グループの事業系統図



子会社等の状況

だいしんビジネスサービス(株)

所 在 地／大垣市恵比寿町1丁目1番地

資 本 金／20百万円

事 業 内 容／当金庫の事務受託業務

設立年月日／昭和61年5月1日

当金庫の議決権比率／100%

子会社等の議決権比率／0%

だいしんリース(株)

所 在 地／本巣市政田1581番地1

資 本 金／20百万円

事 業 内 容／リース業

設立年月日／昭和62年5月1日

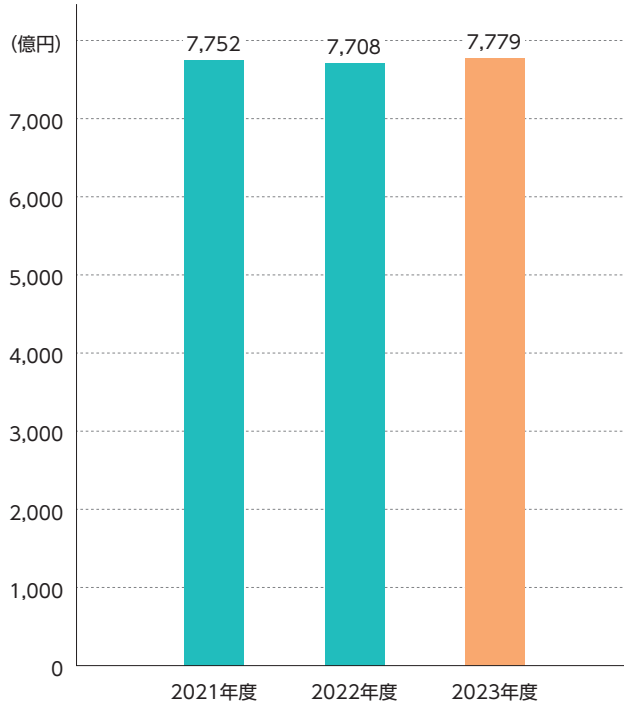
当金庫の議決権比率／45%

子会社等の議決権比率／0%

業務ハイライト

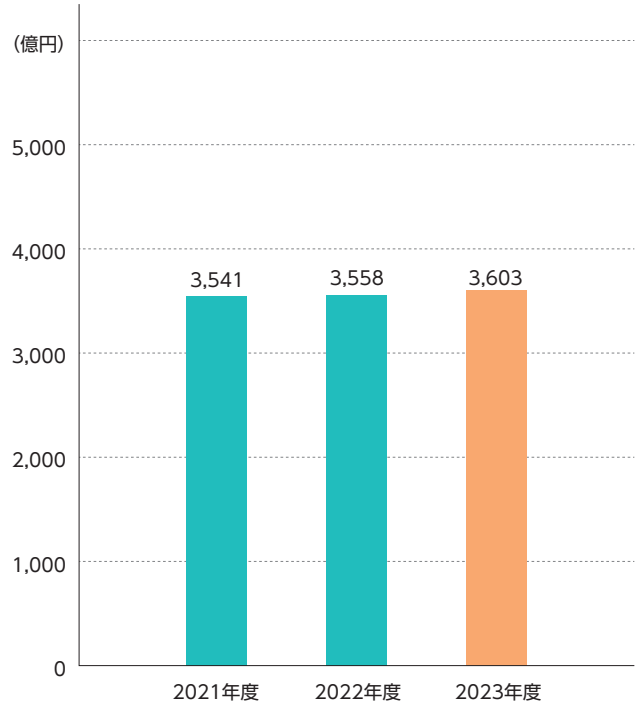
預金・貸出金の推移

預金の推移



2023年度の期末預金残高は7,779億円となり、前期比71億円の増加となりました。

貸出金の推移

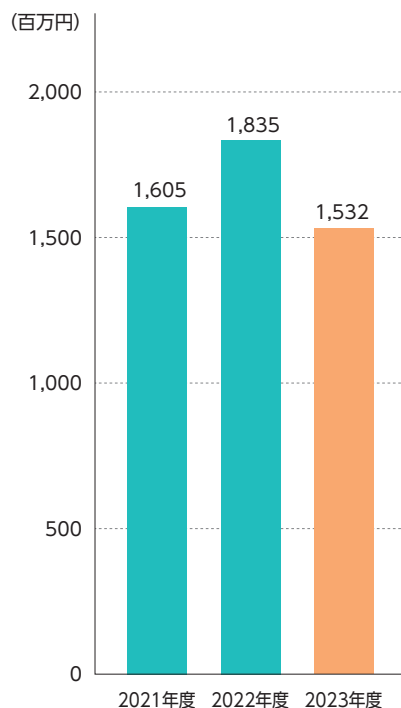


2023年度の期末貸出金残高は3,603億円となり、前期比45億円の増加となりました。

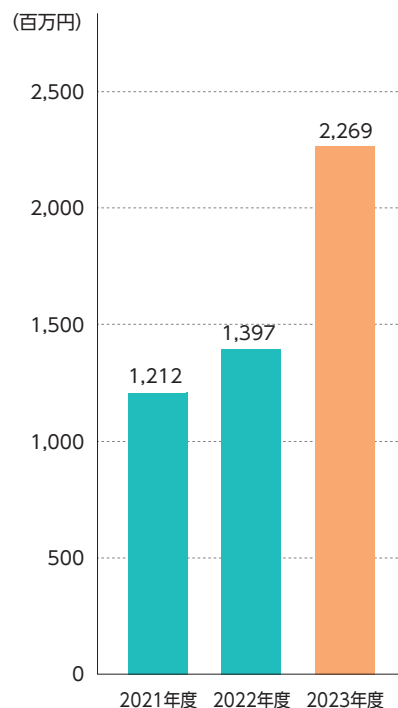
損益の状況

2023年度は、当期純利益は1,566百万円、信用金庫本来の業務により得た利益である業務純益を1,532百万円計上しました。

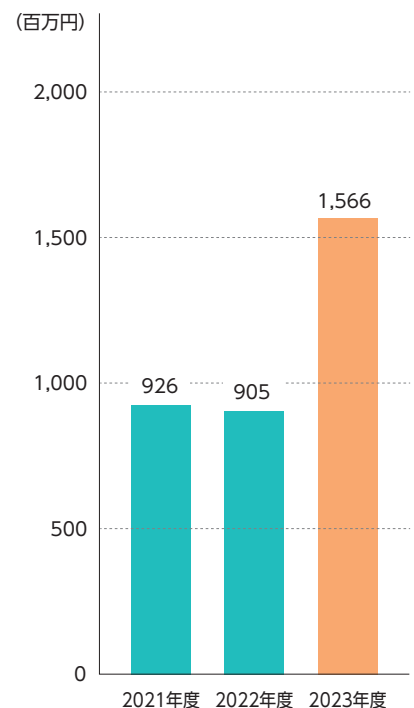
業務純益



経常利益



当期純利益



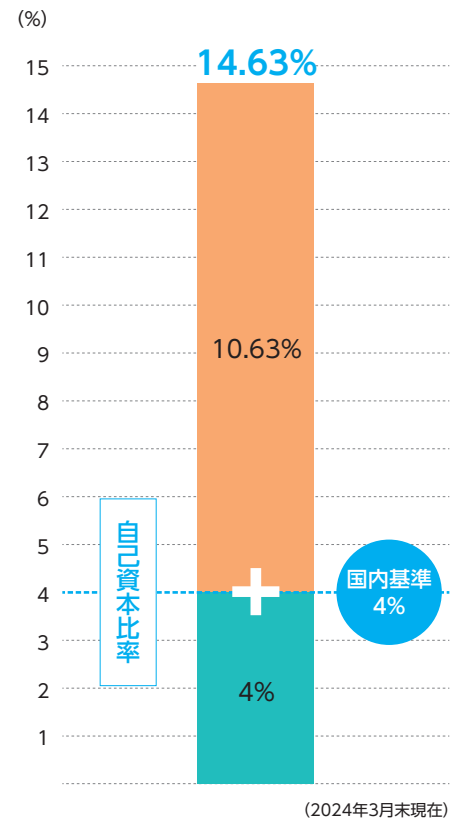
※記載金額はそれぞれ単位未満を切捨てて表示しています。

業務ハイライト

自己資本比率

2024年3月末の自己資本比率は、国内基準4%を上回る14.63%となりました。

自己資本比率とは、金融機関の経営の健全性を示す重要な指標の一つで、リスクを考慮した資産に対して「自己資本がどのくらいの割合か」を数字に表したもので、この比率が高いほど、安全性が高いこととなります。



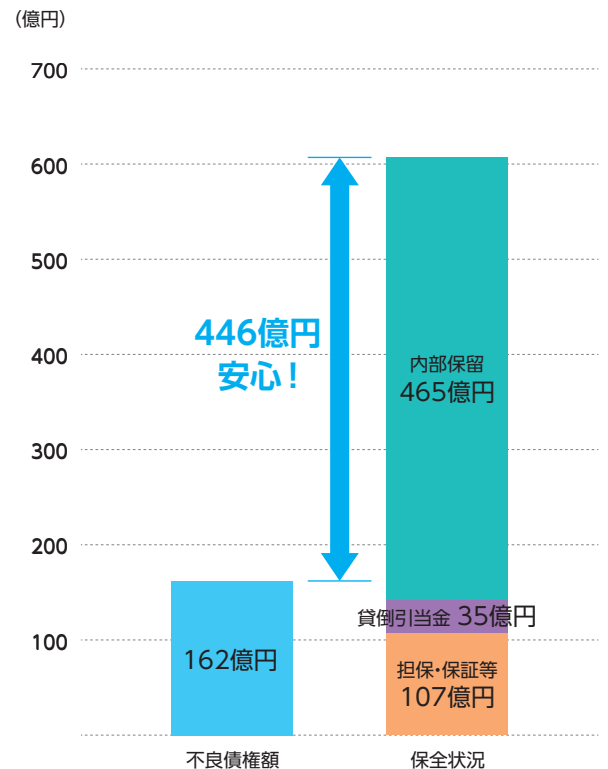
信用金庫法及び金融再生法開示債権の状況

健全経営を重視し、資産純化のため不良債権処理を積極的に進めました。信用金庫法及び金融再生法上の不良債権は合計162億円となりましたが、これに対する保全額は、142億円で「保全率」は87.74%と高水準です。

不良債権及び保全状況

信用金庫法及び金融再生法上の不良債権額		(億円)
破産更生債権等	危険債権	要管理債権
		162
保全額		142
		貸倒引当金 担保・保証等 35 107

貸倒引当金は個別貸倒引当金及び要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金です。

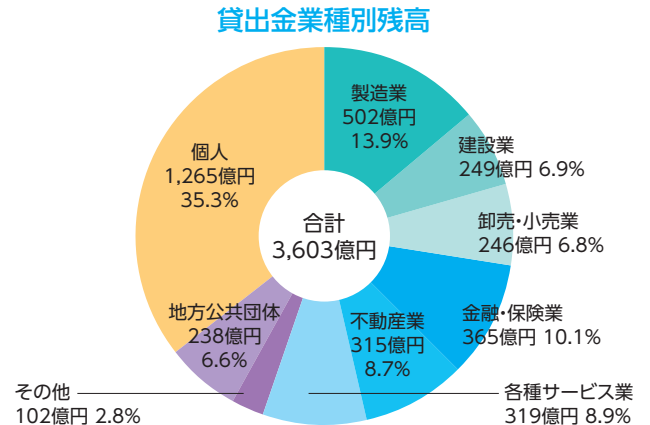
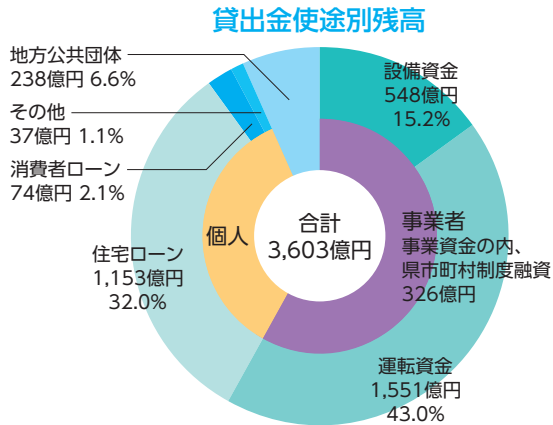


※記載金額はそれぞれ単位未満を切捨てて表示しています。

業務ハイライト

地域への資金供給の状況

お客さまからお預けいただいたご預金は、お客さまの幅広いニーズにお応えする商品をそろえ、地元の中小企業・個人事業主ならびに個人の皆さま方にご提供しています。



(2024年3月末現在)

※記載金額はそれぞれ単位未満を切捨てて表示しています。

財務諸表

貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	2022年度	2023年度
資産の部		
現金	6,749	7,160
預 け 金	163,993	166,973
買 入 金 銭 債 権	1,331	1,380
有 価 証 券	283,600	282,967
貸 出 金	355,830	360,352
外 国 為 替	185	131
そ の 他 資 産	4,954	6,628
有 形 固 定 資 産	5,859	5,575
無 形 固 定 資 産	156	205
前 払 金 費 用	—	17
繰 延 税 金 資 産	1,516	1,457
債 務 保 証 見 返	488	585
貸 倒 引 当 金	△3,832	△3,793
資 産 の 部 合 計	820,834	829,641
負債の部		
預 金 積 金	770,805	777,953
借 用 金	3,988	482
外 国 為 替	—	1
そ の 他 負 債	1,758	2,139
賞 与 引 当 金	289	283
役 員 賞 与 引 当 金	13	—
退 職 給 付 引 当 金	85	—
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	230	263
睡眠預金払戻損失引当金	28	22
偶 発 損 失 引 当 金	67	83
再評価に係る繰延税金負債	279	273
債 務 保 証	488	585
負 債 の 部 合 計	778,034	782,089
純資産の部		
出 資 金	3,068	3,052
利 益 剰 余 金	45,073	46,594
会 員 勘 定 合 計	48,141	49,646
その他有価証券評価差額金	△6,001	△2,738
土 地 再 評 価 差 額 金	659	643
評価・換算差額等合計	△5,342	△2,094
純 資 産 の 部 合 計	42,799	47,552
負債及び純資産の部合計	820,834	829,641

損益計算書

(単位:百万円)

科 目	2022年度	2023年度
経 常 収 益	8,518	9,113
資 金 運 用 収 益	7,068	7,070
役 務 取 引 等 収 益	877	940
そ の 他 業 務 収 益	105	117
そ の 他 経 常 収 益	466	984
経 常 費 用	7,121	6,844
資 金 調 達 費 用	54	70
役 務 取 引 等 費 用	687	704
そ の 他 業 務 費 用	150	513
経 常 経 常 費 用	5,278	5,272
そ の 他 経 常 費 用	950	283
経 常 利 益	1,397	2,269
特 別 利 益	19	—
特 別 損 失	47	117
税 引 前 当 期 純 利 益	1,369	2,151
法人税、住民税及び事業税	495	497
法 人 税 等 調 整 額	△31	88
法 人 税 等 合 計	464	585
当 期 純 利 益	905	1,566
繰 越 金 (当 期 首 残 高)	270	214
土地再評価差額金取崩額	—	15
当 期 末 処 分 剰 余 金	1,175	1,796

剰余金処分計算書

(単位:百万円)

科 目	2022年度	2023年度
当 期 末 処 分 剰 余 金	1,175	1,796
剰 余 金 処 分 額	960	1,560
普通出資に対する配当金	60	60
特 別 積 立 金	900	1,500
繰 越 金 (当 期 末 残 高)	214	235

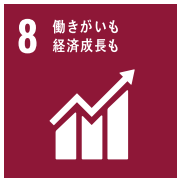
※記載金額はそれぞれ単位未満を切捨てて表示しています。

SDGsへの取り組み

大垣西濃信用金庫SDGs宣言

当金庫は、お客さまと地域社会との絆を大切に、三者が共に栄える「三方よし」の経営方針とスローガン「いっしょに あしたへ」の実践に向け、国際連合が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）への取り組みを通じ、これまで以上に社会的課題解決と持続可能な社会の実現に努めてまいります。

当金庫の重点取り組み項目



8 働きがいも経済成長も

個人の生活の課題、事業者の経営上の課題など、地域のお客さまが抱える課題に真摯に向き合い、お客さまの課題を共有し、一緒になって解決策を考える「課題解決型営業」を展開してまいります。

- 取組実績
 - ・金融商品のご提案による資産形成サポート
 - ・相談プラザ「大垣・北方ローンセンター」の運営
 - ・「だいしんセミナー」の開催による情報発信



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

AIやFinTechなどの技術を活用して、質が良く利便性の高い金融サービスの提供を図ることにより、地域社会の繁栄に奉仕してまいります。

- 取組実績
 - ・「ペイペイ」「メルペイ」との即時口座振替サービス連携
 - ・電子決済等代行業者とのAPI連携
 - ・「だいしんスマートアプリ」の取扱



11 住み続けられるまちづくりを

地域における様々な活動を通じて、お客さまと地域の課題解決に努め、活力にあふれる魅力的なまちづくりの実現に努めてまいります。

- 取組実績
 - ・「街の美化運動」の実施
 - ・「まちゼミ」「職域セミナー」の開催
 - ・「SDGsマルシェ」の開催



13 気候変動に具体的な対策を

環境保全活動や環境に優しい金融商品の提供、お客さまの環境活動の支援を通じて、地球温暖化による気候変動の対策に取り組んでまいります。

- 取組実績
 - ・環境方針を定めて環境保全活動を推進
 - ・環境に優しい金融商品、サービスの提供
 - ・LED照明への更新による電力使用量削減
 - ・今尾支店に食用油を回収する廃油回収ボックスを設置



廃油回収ボックス



17 パートナリシップで目標を達成しよう

持続可能な社会の実現に向け、取引先企業、自治体及び諸団体との連携を図り、社会的課題の解決に貢献してまいります。

- 取組実績
 - ・大垣地域経済戦略推進協議会と連携した中小企業・小規模事業者支援
 - ・岐阜大学と産官学連携協定
 - ・日本政策金融公庫と連携した資金支援
 - ・東京海上日動火災保険(株)、JPコーチ&コンサルティング(株)との3社で「SDGs推進に関する包括連携協定」締結



2023年11月3日
SDGsマルシェ開催

こどものみらい古本募金による寄付活動

2023年8月より開始した「こどものみらい古本募金」では、皆さまのご協力により、2024年3月までに3,174冊の古本を寄付いただきました。寄付いただいた古本の買取額は全額「こどものみらい応援基金」に寄付されます。この基金では子供たちの学習や食の支援、居場所づくりなどの支援に利用され、将来社会の担い手となる子供たちの未来を応援することに利用されます。今後も「こどものみらい古本募金」を通して、社会に貢献する活動を行ってまいります。



「ぎふSDGs推進パートナー制度」へ登録

2023年11月9日「ぎふSDGs推進パートナー」に登録されました。当制度は、SDGsの達成に向けた取り組みを行っている事業者が取り組み内容について「見える化」可能な制度です。大垣西濃信用金庫は「ゴールドパートナー」として今後もSDGsの取り組みについて発信してまいります。



中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組み状況

「'23絆 地域密着型金融推進計画」の進捗状況(2023年4月～2024年3月実績)

だいしんお役立ち宣言

当金庫は様々なサポートメニューで地域のお客さまの「夢の実現」や「お悩みの解決」をお手伝いすることを『だいしんお役立ち宣言』として標榜、積極的なコミュニケーションに取り組んでいます。

サポートメニュー

- ・事業者の皆さま…ビジネス تراす、ビジネスマッチング・専門家の紹介、補助金・助成金活用、人材サポート、DX支援、事業承継・M&A
- ・地域のお客さま…資産形成お手伝い、ライフプラン応援、人生100年応援、職域セミナー開催、各種サークル会、各種相談会開催



1. 中小企業の経営支援に関する取り組み方針

当金庫は経営方針として、お客さまと地域社会と大垣西濃信用金庫の“絆”を大切に、三者が共に栄える「三方よし」の経営を目指しており、この方針に基づき金融の円滑化及び地域密着型金融の推進に積極的に取り組んできました。

地域経済の活性化や健全な発展のためには、地域の中小企業等が事業拡大や経営改善等を通じて経済活動を活性化していくことが必要であり、今後とも金融の円滑化及び地域密着型金融の推進を積極的に行っていく方針です。

2. 中小企業の経営支援に関する態勢整備

1 中小企業支援のための専門部署の設置

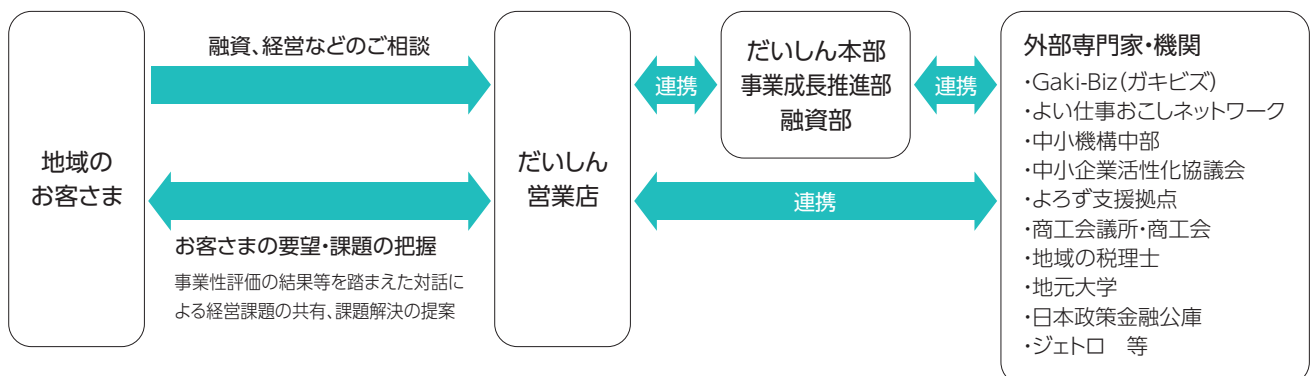
当金庫はBiz型経営相談等による事業者成長支援の強化を目的とし、本業支援業務に特化した「事業成長推進部」と経営改善計画策定等を中心に支援を行う「融資部」の2部署を中小企業支援のための専門部署として設置しております。

※2024年3月31日現在で中小企業支援関連部署に5名の中小企業診断士を配属し支援を行っています。

2 認定経営革新等支援機関(認定支援機関)としての支援態勢

認定支援機関とは、中小企業に対し専門性の高い支援業務を行う機関として国が認定するものです。当金庫は認定支援機関として、公的制度の情報発信、補助金等の申請支援、外部専門家と連携した支援等を行っています。

3 中小企業の経営改善のための支援態勢(イメージ図)



4 職員の目利き力向上のための取り組み

2023年度は、課題解決型全員営業を実践するためのコンサルティングに必要な知識を学ぶことを目的に、渉外係を対象に「まなBiz研修」を実施しました。

この研修は、半年で8回、受講者9名と講師2名、またサポート講師として各回2名の支店長も参加し、「基礎編」と「応用編」の2段階に分け研修を実施しました。

「基礎編」：簿記を含めた財務内容の学習

「応用編」：実際の事例を用いた実践的な学習

小グループに分かれて研修を受講し、意見交換を行うなど目利き力向上につながる研修を実施しました。



まなBiz研修

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組み状況

「'23絆 地域密着型金融推進計画」の進捗状況(2023年4月～2024年3月実績)

5 経営相談の開催

事業成長推進部は2019年7月に相談無料のビジネスコンサルティングセンターとして「だいしんビジネスてらす」を開設。

本店てらすでの相談や、出張・オンラインでの相談により、お客さまの売上拡大や様々な経営課題の解決につながる支援を積極的に行いました。

	2023年度
だいしんビジネスてらす相談件数	554件

6 だいしんWEBてらすの開設

事業成長推進部は2021年2月にオンラインでお客さまの悩みや疑問を相談する窓口「だいしんWEBてらす」を開設しました。相談には当金庫のシステムを利用するので、お客さまがスマートフォン・PCなどの機器の準備をする必要はありません。

3. 中小企業の経営支援に関する取り組み状況

1 中小企業支援のための専門部署の設置

大垣ビジネスサポートセンター(通称:ガキビズ)*及びだいしんビジネスてらすを活用した支援を積極的に行いました。

また、営業店職員による相談の同席を励行することにより、相談結果を踏まえた支援を効果的に行うとともに職員のBiz型経営相談のノウハウ取得を行いました。

※地方創生の最重要課題とも言える中小企業支援の分野において、売上向上に重点を置き、具体的なプランやアイデアをお客さまと一緒に考えて、2018年7月に開設した公的な相談窓口。

2 創業・新事業先への支援

創業・新事業の成長段階に応じた適切な支援を進めるため、創業・新事業計画策定支援を行うとともに、関連商品の活用を図りました。また融資実行から6カ月と1年経過後には計画の進捗状況についてモニタリングを行うなど、創業期のフォローを行いました。

創業者の利便性向上のため日本政策金融公庫や地域の商工会議所・商工会と連携し、創業支援を行いました。

	2023年度
創業支援先数	46件

3 成長段階における支援

① ビジネスマッチング支援

・「だいしんビジネスマッチングサイト“絆”」(2017年10月運用開始)及び「よい仕事おこしネットワーク」(2019年6月運用開始)を活用し、お取引先同士のビジネスマッチングを支援しました。

また、2020年4月に当金庫職員間でリアルタイムに情報を共有する「ビジネスマッチング掲示板」を開設。地産地消のマッチングをサポートしています。

・2023年11月2日にはだいしんホールにて8社の大手バイヤーに自社商品を提案する「だいしんビジネスマッチング商談会2023」を開催しました。27社のお客さまに参加いただき、合計64商談を行いました。



だいしんビジネスマッチング商談会2023

	2023年度
ビジネスマッチング成約件数	299件

② よい仕事おこしネットワークへの参加

・全国212の信用金庫が加入する「よい仕事おこしネットワーク」では、全国の信用金庫のネットワークを生かしたマッチングサイト「よい仕事おこしネットワーク」を運用しています。当サイトでは、お取引先のマッチング情報の発信に取り組み、商談につながっています。

③ クラウドファンディングを活用した支援

・クラウドファンディングの運営会社「READYFOR(株)」と連携し、購入型のクラウドファンディングの利用支援を行いました。

④ 人材育成支援

・2023年4月、当金庫取引先企業の新入・中堅社員に参加いただき新入職員研修(2日)、中堅社員研修(1日)を行いました。
・中小企業大学校開催の各種研修講座の受講を勧め、受講企業に受講料の一部を助成し人材育成を支援する制度を引き続き行いました。

⑤ 公的制度の情報提供

・認定支援機関として中小企業施策等のセミナー開催や「事業再構築補助金」等の申請支援、先端設備等導入計画等の策定支援を積極的に行いました。

⑥ 海外進出支援

・海外進出を実施もしくは計画しているお取引先企業に対し、信金中央金庫やジェトロ(「新輸出大国コンソーシアム」事業)等と連携した支援を行いました。

⑦ 成長分野への支援

・成長分野である医療、介護、再生可能エネルギー関連(太陽光発電)等への支援を積極的に行いました。特に再生可能エネルギー事業に関して、当金庫独自で太陽光発電事業の収支シミュレーションを実施し、事業計画についてアドバイスを行いました。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組み状況

「'23絆 地域密着型金融推進計画」の進捗状況(2023年4月～2024年3月実績)

4 SDGsに取り組む事業者への支援

SDGsの観点について診断を実施し、事業者の現状の立ち位置と課題を共有するため、すでにSDGsに取り組んでいる事業者や診断を受けている事業者に「だいしんSDGsサポートローン」を提供し、地域社会全体のSDGsに関する取り組みの底上げを図っています。

	2023年度
だいしんSDGsサポートローン取扱件数	107件
だいしんSDGsサポートローン取扱金額	3,373百万円

5 経営相談の開催

①経営改善計画策定支援

- ・財務内容をはじめとして、体質改善を必要とするお取引先企業を対象に融資部の中小企業診断士が中心となり、現状分析を踏まえた経営改善計画を協調して策定し、計画の達成に向けてアドバイス、サポート等に取り組んでいます。営業部においても、経営改善のため、お取引先企業が策定する計画の策定支援を行いました。

②経営改善計画策定先のモニタリングアドバイス

- ・経営改善計画策定支援先全先について計画の達成状況のモニタリングを行い、その結果を踏まえ、計画策定先企業へのアドバイスや計画修正等の支援を行いました。

③事業再生支援

- ・お取引先企業等の状況を踏まえ、早期の事業再生を必要とする企業について中小企業活性化協議会等を活用し、事業再生に向けた取り組みを積極的に行いました。
- ・燃料・原材料価格の高騰等で資金繰りに悩むお取引先企業の支援のため、中小企業活性化協議会が実施する収益力改善計画の活用を積極的に行いました。

④事業承継・M&A情報の提供

- ・信金キャピタル(株)(信金中金100%子会社)および名南M&A(株)等と連携し、M&A情報の提供や紹介・斡旋等の仲介業務を積極的に行いました。
- ・「岐阜県事業承継・引継ぎ支援センター」等の公的機関を活用した事業承継支援を積極的に行いました。

4. 地域の活性化に関する取り組み状況(地域の面的再生への積極的な参画・地域やお客さまに対する積極的な情報発信)

1 地域活性化のための自治体との連携

地域の自治体が策定・推進する「地方版総合戦略」の支援を行うため、本部・営業店の態勢を整備し、地域の自治体の情報収集および支援に努めています。

2 地域行事等への積極的な参加

地方公共団体、地域組織との連携を深め、地域行事への参加を積極的に行いました。

主な参加行事

- ・西濃綱引選手権大会、十万石まつり、おおがきマラソン2023ボランティア参加他



大垣十万石まつり



おおがきマラソン2023ボランティア参加

3 商工会議所・商工会との連携

地域の商工会議所・商工会への定期的な訪問活動により情報交換を行い、創業や経営課題に対する伴走型支援の実現により、地域経済の活性化に向けた連携強化に努めています。

大垣商工会議所との連携

- ・ワンストップ経営相談会の開催
2023年8月、11月に「ワンストップ経営相談会」を大垣市情報工房で共催し、当金庫職員を相談員として派遣しました。
- ・創業塾への講師派遣
2023年9月、大垣商工会議所主催の創業塾に当金庫職員を講師として派遣しました。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組み状況

「'23絆 地域密着型金融推進計画」の進捗状況(2023年4月～2024年3月実績)

4 地域のお客さまに役立つ情報の発信

- ・ 景況レポートの発行
地域への情報提供を目的として、「だいしんビジネスでらすレポート」を四半期毎に発行しました。
- ・ セミナー等の開催
地域の活性化に向けた取り組みとして、だいしんセミナーや相談会等を開催し、地域にお住まいの方や地域の事業者役に役立つ情報の発信を行いました。

開催日	セミナー	テーマ
2023年4月18日	だいしんセミナー	「インボイス制度について」 講師：税理士法人TACT高井法博会計事務所 額谷 武士氏
2023年4月21日	だいしんWEBセミナー	「補助金の変更点・注目助成金・受給ポイント」 講師：(株)エフアンドエム 営業推進本部東海法人営業部 工藤 雅史氏
2023年6月20日	だいしんセミナーmini	「人材不足解消に向けたRPAロボット導入までの進め方について」 講師：(株)シイエム・シイ DX商材統括部 小西 敦之氏 丹羽 里奈氏
2023年6月26日	だいしんセミナー	「副業・兼業人材の活用」 講師：NPO法人G-net 南田 修司氏
2023年7月18日	だいしんセミナー	「事業継続力強化計画策定セミナー」 講師：中小企業基盤整備機構 中部本部 山本 修也氏
2023年12月11日	だいしんセミナー	「デザイン経営人材確保・業績UP 会社のブランド力を高める方法」 講師：(株)ボン・アヴェックアート 小森 和代氏

5 「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	2023年度
新規に無担保で融資した件数	904件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	23.67%
保証契約を解除した件数	134件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数(当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件

大垣西濃信用金庫 
LINE公式アカウント

友だち募集中!

地域に根付いた情報を
発信していきます!

QRを
スキャン



大垣西濃信用金庫公式LINE限定

週に1度の
だいしん大抽選会



地域活性化応援サイト
にご登録されているお店の

お得なクーポン券

お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)

大垣西濃信用金庫は、お客さま本位の業務運営をより一層進めるため、基本方針を制定し、遵守してまいります。

当金庫は、「お客さま、地域社会、だいしん」の絆を大切に、三者が共に栄える「三方よし」の経営方針に則り、信用の維持と質の高いサービスの提供に取り組んでおります。

これからも、お客さま一人ひとりに適切なコンサルティングを実施し、お客さまの資産形成・資産運用の実現のために「お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)」に関する取り組みを行ってまいります。

本方針の実施状況については定期的に見直すとともに、ディスクロージャー誌及びホームページに公表してまいります。

基本方針

1 お客さまの最善の利益の追求

お客さまに対し誠実・公正に業務を行い、お客さま一人ひとりに適した良質なサービスを提供することにより、お客さまの最善の利益を図ります。

2 利益相反の適切な管理

お客さまの利益が不当に損なわれることがないよう、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。

3 重要な情報の分かりやすい提供

お客さまにご案内する金融商品の特性、リスクとリターンの関係や手数料等の重要な情報について、適切な資料を使用し分かりやすい表現を用いて説明します。

4 お客さまにふさわしいサービスの提供

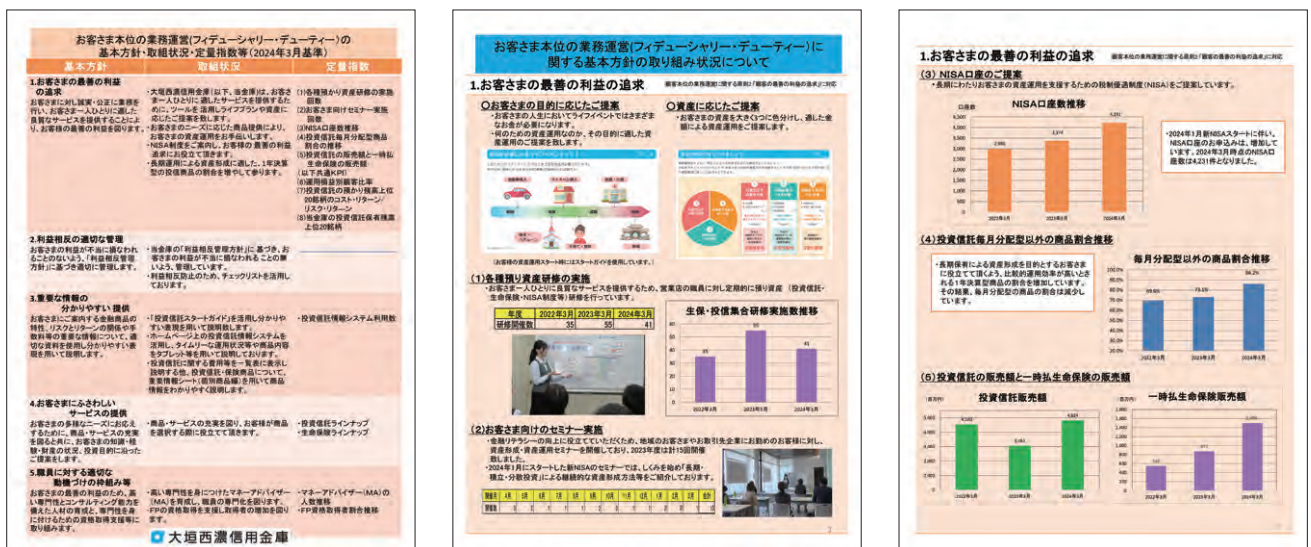
お客さまの多様なニーズにお応えするために、商品・サービスの充実を図るとともに、お客さまの知識、経験、財産の状況、投資目的等に沿ったご提案をします。

5 職員に対する適切な動機づけの仕組み等

お客さまの最善の利益のため、高い専門性とコンサルティング能力を備えた人材の育成と、専門性を身に付けるための資格取得支援等に取り組めます。

実施状況

「お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)の基本方針・取組状況・定量指数(自主KPI・共通KPI)」については、以下のようにホームページにて公表しております。



※一部抜粋

経営サポート及び各種相談業務

だいしん経営相談窓口「だいしんビジネスてらす」のご案内

- 相談受付内容 創業・新事業関連、経営改善、M&A仲介、事業承継、海外進出、ビジネスマッチング、成長分野への進出、農業分野など、売上増加策・その他経営全般の課題をサポート
- 場所／相談日 本店てらす(本店営業部お客様相談室)／随時予約制 出張てらす・WEBてらす／随時予約制
- 当金庫職員(中小企業診断士他)がご相談にお応えします。
※ご予約は、最寄りの店舗または事業成長推進部へご連絡ください。
事業成長推進部 ☎(0584)75-6148

だいしん年金相談のご案内

- 相談受付内容 年金のしくみや手続き方法など
- 場 所 ①各営業店ロビーにて随時開催
(相談日・相談場所については、最寄りの店舗または営業推進部にお尋ねください)
②本店1F「お客様相談室」
③大垣ローンセンター、北方ローンセンター
- 相 談 日 ①各営業店にて随時開催 午前9時～午後3時
社会保険労務士または当金庫年金担当者が皆さまのご相談にお応えします。
②毎週金曜日 午前9時～12時(事前のご予約を承っております)
当金庫年金担当者が皆さまのご相談にお応えします。
③土曜日・日曜日 午前10時～午後5時(事前のご予約を承っております)
当金庫年金担当者が皆さまのご相談にお応えします。
営業推進部 ☎(0584)75-6141

だいしん法律相談のご案内

- 相談受付内容 手形事故の処理、借金の紛争、相続・遺言などの法律問題
- 場所／相談日 本店1F「お客様相談室」／毎月第3水曜日 午後1時～3時
- 明和綜合法律事務所弁護士 服部充裕先生が皆さまのご相談にお応えします。
※相談日、相談場所等については、最寄りの店舗または営業推進部へお尋ねください。
営業推進部 ☎(0584)75-6141

だいしん税務相談のご案内

- 相談受付内容 相続・贈与の関係、不動産関係、個人事業承継関係、個人・法人所得の税務など
- 場 所 本店1F「お客様相談室」または各営業店
- 相 談 日 原則毎月第2火曜日・第4火曜日 午前9時30分～12時・午後1時～3時
- 税理士の早川恵久先生が皆さまのご相談にお応えします。
※相談日、相談場所等については、最寄りの店舗または営業推進部へお尋ねください。
営業推進部 ☎(0584)75-6141



年金相談会の様子

文化的・社会的活動

だいしん経営者懇話会

明日の経営を担う若手経営者のサークルで、原則として60歳未満の企業経営者又は後継者にご入会いただけます。

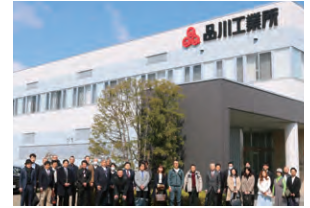
講演会、優良企業視察、異業種交流会等を開催しています。



記念講演会 講師：小田島 春樹氏
2023年5月18日



新春講演会 講師：永島 寛之氏
2024年1月18日



企業視察 (株)品川工業所
2024年3月19日、21日(二回開催)

2023年5月18日	記念講演会／参加者160名 演題：データ経営とDXで老舗企業の売り上げを5倍、利益率を50倍まで増加させたお話 講師：小田島 春樹氏((有)えびや 代表取締役社長／(株)EBILAB 代表取締役)
2023年6月～7月	異業種交流会(店別)／参加者487名
2023年8月18日	異業種交流会(全店合同)／参加者322名
2024年1月18日	新春講演会／参加者340名 演題：ニトリの現場力～“お、ねだん以上。”を実現するために～ 講師：永島 寛之氏(元ニトリホールディングス理事)
2024年2月～3月	異業種交流会(グループ別)／参加者404名
2024年3月19日 3月21日	企業視察「(株)品川工業所」／参加者61名 (二回開催)

だいしん経済クラブ

健全経営を目指す企業のサークルで、経営者、管理者の方にご入会いただけます。

講演会、セミナー、懇親会、新春初詣等を開催しています。



特別講演会 講師：野村 修也氏
2023年9月7日



トップセミナー 講師：高田 敦史氏
2023年11月16日



経済講演会 講師：和田 徹氏
2024年2月16日

2023年6月9日～10日	第58回 通常総会／参加者79名
2023年9月7日	特別講演会／参加者260名 【だいしん経営者懇話会 共同開催】 演題：ピンチをチャンスに！～社会課題の解決がビジネスを生む～ 講師：野村 修也氏(中央大学法科大学院教授／弁護士)
2023年11月16日	トップセミナー／参加者240名 演題：トヨタで学んだカイゼン文化と変革マインド 講師：高田 敦史氏(元トヨタ自動車 レクサスブランドマネジメント部長／A.T.Marketing Solution代表)
2024年1月11日	新春初詣「豊川稲荷」／参加者76名
2024年2月16日	経済講演会／参加者150名 演題：商品をつくるな市場をつくれ～未来の市場のド真ん中を射抜く～ 講師：和田 徹氏(元麒麟ビール(株)マーケティング部エグゼクティブ・フェロー)

だいしん文化講演会

毎年、豪華著名人を迎え、だいしん文化講演会を開催しています。

今年は、「パッキンマクソンの笑撃的国際交流」と題して、講師にパッキンマクソンをお招きし、250名のご参加をいただきました。



文化講演会 講師：パッキンマクソン
2023年11月1日

文化的・社会的活動

公益財団法人だいしん緑化文化振興財団について

当財団は、2018年4月1日に公益財団法人だいしんグリーン財団と公益財団法人大垣西濃信用金庫奨学会が合併し、公益財団法人だいしん緑化文化振興財団となりました。公共施設の緑化推進及び生活環境の緑化向上についての啓発活動を行い、もって健全で文化的な生活環境の創造に寄与すること、並びに、教育に助成を行い、併せて芸術文化の振興発展に寄与することを目的としています。

主な活動として、公共施設の緑化推進に対する助成、生活環境の緑化向上についての啓発活動、小・中学生を対象とした「絵画展・書道展」等の芸術活動への助成、地方公共団体等を通じた図書の寄贈などを行っております。

2023年度の活動実績

公共施設の緑化推進事業

2023年6月 池田町「池田山広葉樹植栽事業」へ「ヤマグリ50本、コナラ50本、資材等一式」寄贈

生活環境の緑化向上についての啓発活動

2023年6月 揖斐川町立揖斐川小学校ほか全6小学校へ「花苗3株入りプランター計49個」寄贈

芸術活動への助成事業

2023年5月 西濃書道連盟主催「第67回西濃七夕書道展」

2024年2月 岐阜書道振興会主催「第52回長良天神書初め書道展」

読書活動推進奨励事業

2023年5月 大野町へ読書活動推進奨励金寄附

2024年2月 海津市、輪之内町へ読書活動推進奨励金寄附

大垣市へ大型絵本20冊寄贈

2024年3月 養老町へ図書123冊寄贈



池田山広葉樹植栽事業への寄贈



大垣市大型絵本寄贈



第52回長良天神書初め書道展



揖斐川町の小学校への花苗入りプランター寄贈

文化的・社会的活動

「大垣ミナモソフトボールクラブ」への支援

当金庫は、「大垣ミナモソフトボールクラブ」(以下、大垣ミナモ)の支援企業として、同クラブの活動を支援しています。大垣ミナモはスポーツを通じた地域の活性化、並びに地域貢献を設立目的としており、この考えは当金庫の経営方針にも通じるものがあります。また、岐阜県では複数の企業が選手を雇用してクラブチームを支える、いわゆる「岐阜方式」の活用を提唱しており、大垣市をはじめ市内の企業が大垣ミナモを支援しています。現在、当金庫に2名の選手が所属しています。皆さまも是非、試合会場まで足をお運びいただき、応援をお願いします。



ホームランを打ち、スタンドの声援に応える内田選手(大垣西濃信用金庫所属)



クラブビジョン“地域に愛され、みんなも元気”

スポーツ振興への支援

毎年野球大会・ゴルフ大会を開催し、スポーツ振興への支援をしています。

- 2023年8月20日
大垣西濃信用金庫理事長旗野球大会決勝戦 揖斐郡大会
- 2023年11月4日
大垣西濃信用金庫理事長旗野球大会決勝戦 瑞穂本巣大会
- 2023年10月18日
第49回大垣西濃信用金庫杯親睦ゴルフ大会



2023年8月20日 大垣西濃信用金庫理事長旗野球大会決勝戦 揖斐郡大会



2023年10月18日 第49回大垣西濃信用金庫杯親睦ゴルフ大会



2023年11月4日 大垣西濃信用金庫理事長旗野球大会決勝戦 瑞穂本巣大会

文化的・社会的活動

新型コロナウイルス感染症等に対する取り組み

だいしんWEBでらすの取り組み

安心して経営相談を行っていただけるように、事業成長推進部は2021年2月よりオンラインでお客様の悩みや疑問を相談していただける窓口「だいしんWEBでらす」を開設しております。相談には当金庫のシステムを利用しますので、お客さまがスマートフォン・PCなどの機器を準備する必要はありません。



だいしんWEBでらす

お客さまに安心して当庫を利用いただく取り組み

・感染防止・予防の取り組み

当金庫では、お客さまに安心してご来店いただけるように、またATMにおいても皆さまに安心して利用していただけるように、感染防止・予防に様々な取り組みを実施しています。

職員の検温などの健康管理、手洗いや換気、マスクの効果的な場面での着用を実施しています。

資金繰り支援の取り組み

コロナ禍を乗り越え、力強い経済回復を後押しすべく、引き続きお客さまの資金繰り支援を適切に図っております。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けられたお客さまには、経営改善・事業再生支援等を行い、地域経済の維持・活性化に向けて積極的に活動しております。

<事業性融資の取扱状況>

新型コロナウイルス関連融資の実行件数	2,728件
新型コロナウイルス関連融資の実行金額	391億円
(内無利子融資の実行額)	(236億円)

環境への取り組み

当金庫では、“地域社会との共生を図りながら、地域社会の発展に貢献したい”との願いから、1997年6月より年4回「街の美化運動」を実施しております。

2023年

4月 街の美化運動(18日)

6月 街の美化運動(15日)

10月 街の美化運動(12日)

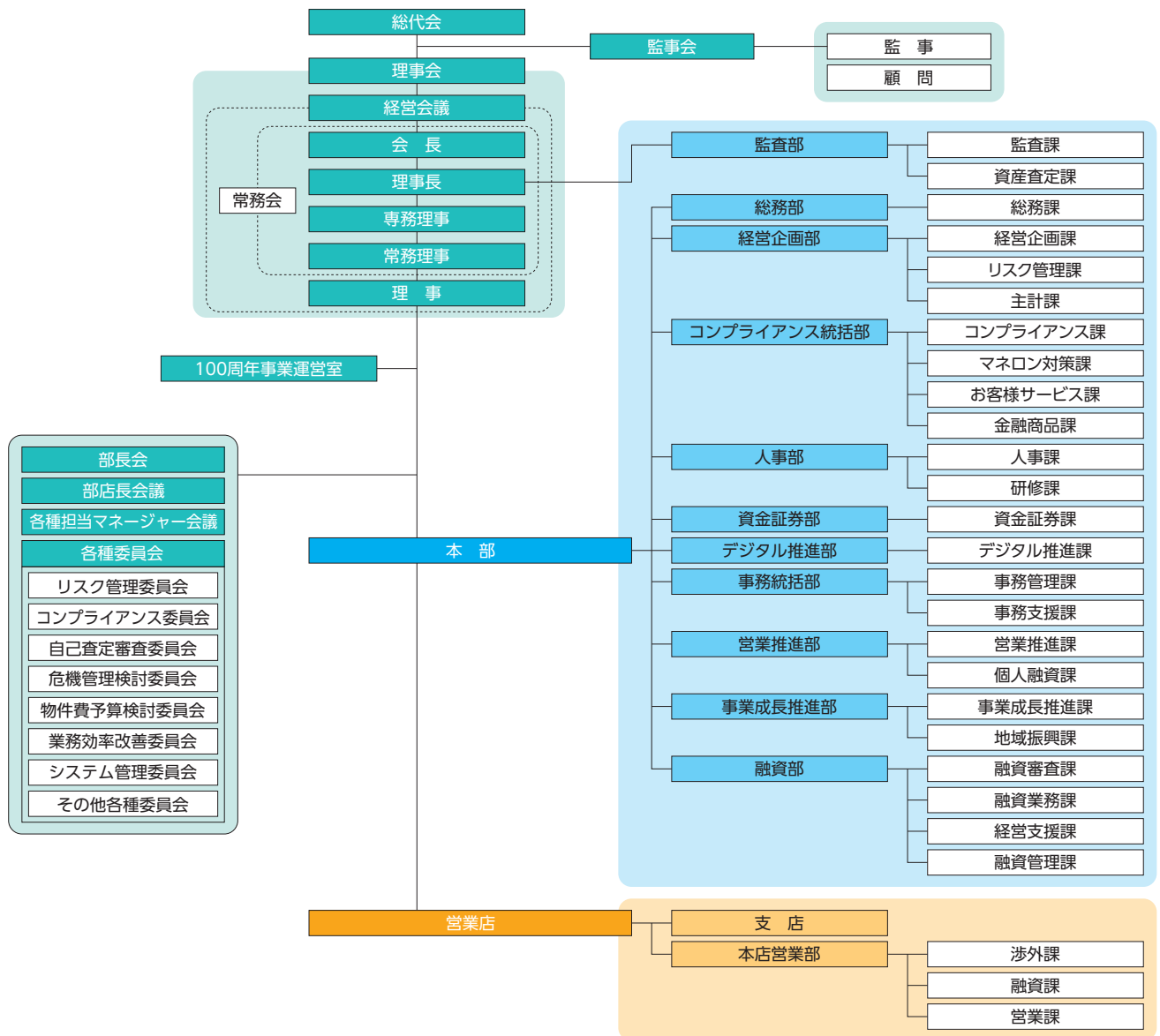
2024年

2月 街の美化運動(14日)



組織

組織図



役員

会長 栗田 順公 理事長 小川 章 専務理事 柴田 昌俊 常務理事 菊池 喜昭 常務理事 清水 威
 常勤理事 北 久志 常勤理事 梶 賢吾^{※1} 常勤理事 臼井 孝優 常勤理事 倉橋 慎一
 常勤監事 田中 勝義 常勤監事 江森 猛 非常勤監事(員外監事) 朝比奈 鋭一^{※2}

※1 常勤理事 梶 賢吾は信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。 ※2 監事 朝比奈 鋭一は信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

会計監査人の名称

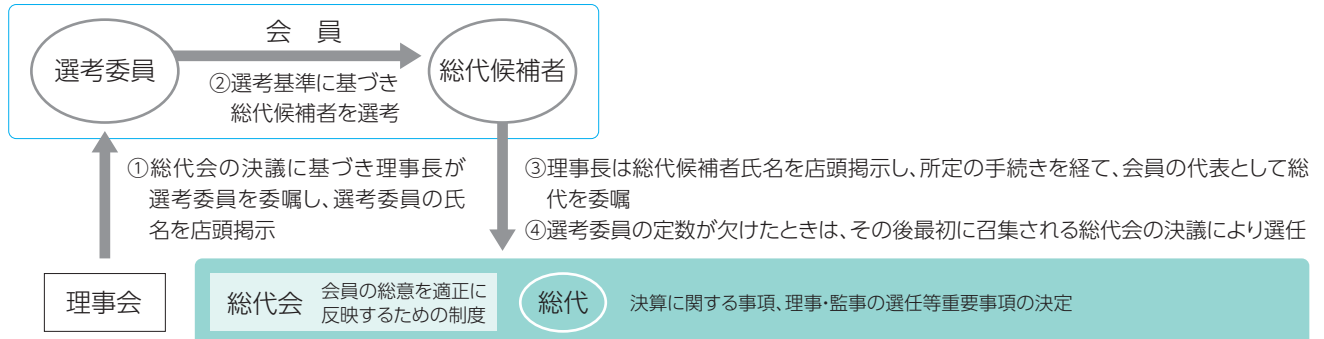
有限責任 あずさ監査法人

(2024年6月14日現在)

総代会

1. 総代会の仕組みと役割

総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です



信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、一人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。

しかし、当金庫では、会員数が大変多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。この総代会は、決算、理事・監事の選任等重要事項を決議する最高意思決定機関です。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、様々な意見をいただくために日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、経営改善に取り組んでいます。



2. 総代選考基準

- ①当金庫の会員であること
- ②地域における信望が厚く、総代として相応しい人
- ③人格・識見に優れ、金庫の理念・使命をよく理解している人
- ④緊密な取引関係を有し、金庫の発展に協力的な人
- ⑤その他選考委員が適格と認めた人

3. 総代の選任方法及び総代の定数・任期

1 総代の任期・定数

- ①総代の任期は3年です。
 - ②総代の定数は100名以上150名以内で、原則会員数に応じて各選任区域ごとに定めています。
 - ③補欠または増員により選任された総代の任期は、他の総代の残任期間と同一としています。
- なお、2024年6月14日現在の総代数は123名です。

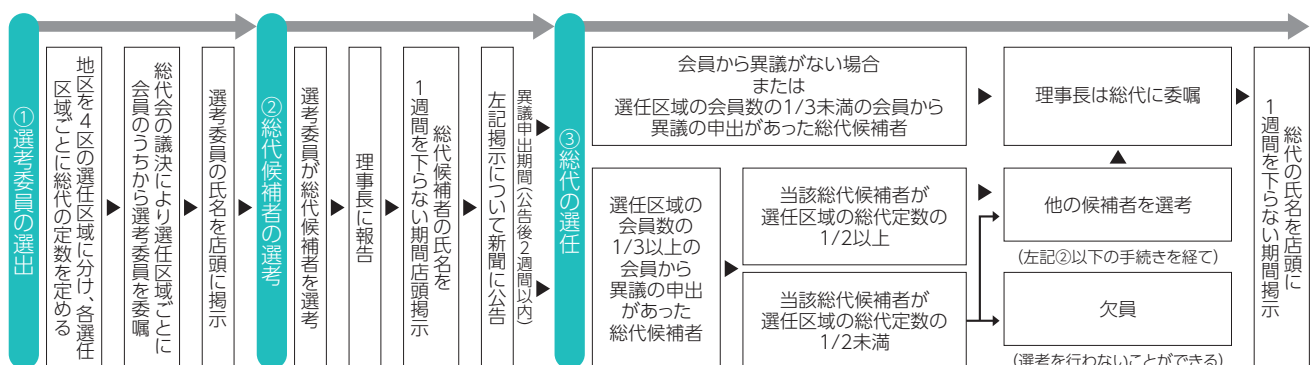
2 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っています。

そこで総代の選考は、総代選考基準に基づき、次の3つの手順を経て選任されます。

- ①会員の中から選考委員を選任する。
- ②その選考委員が総代候補者を選考する。
- ③その総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

4. 総代が選任されるまでの手続き



総代会

5. 総代会に関する事項

2024年6月14日(金)に開催された第101期通常総代会において次の事項が付議され承認されました。

1 報告事項

第101期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)業務報告、貸借対照表、損益計算書の内容報告の件

2 決議事項

第1号議案 第101期剰余金処分案承認の件

第2号議案 所在不明会員除名の件

第3号議案 総代候補者選考委員選任の件

第4号議案 理事全員任期満了に伴う選任の件

6. 総代の氏名

第一区

大垣市(墨俣町・上石津町を除く)43名

伊藤哲行⑤ 稲川雅章④ 梅村幸正① 種田伸一朗① 大内博史⑤ 大野晃司⑤ 大橋憲一③ 大林健志④
岡本雅量⑨ 奥田 優⑥ 奥田祐太郎③ 小倉康宏① 小倉幸彦⑨ 河合保孝① 川瀬 静⑥ 北島義市郎③
清 正光① 小玉光春⑨ 小塚生開③ 渋谷清和⑤ 高橋伸輔③ 近澤秀安⑤ 堤俊一郎① 富田茂充⑥
豊田繁雄⑩ 豊田典義④ 西脇 聡① 野田重秀① 野村正寿④ 橋川寛治⑥ 林 利数⑥ 菱田大次郎③
日比信行③ 藤井重雄④ 細井 元⑥ 松井博幸④ 松下卯蔵③ 安田 勇⑤ 安田隆夫⑬ 安田忠邦①
矢橋達郎⑨ 矢橋秀哉① 吉安洋徳④

第二区

大垣市墨俣町・上石津町、安八郡、不破郡、養老郡、海津市、三重県桑名市多度町(旧桑名郡多度町地区)19名

荒木康伸④ 井尾行宏④ 神野広美② 久世浩志④ 近藤昌子⑩ 齊藤和信① 酒向邦雄② 佐竹宏文①
高木栄治⑥ 西脇昭洋⑥ 野邑 寿① 吹原 学④ 藤井一樹① 松岡達夫④ 松永恒雄① 松永紀之①
松本義雄⑤ 吉田 清④ 吉田芳夫②

第三区

瑞穂市、本巣市、本巣郡、揖斐郡 39名

安藤陽一④ 井納英昭① 上村聖二⑦ 梅田 一⑧ 岡崎 拓① 岡崎時彦④ 草野正三⑨ 久保田智也③
久保田泰弘⑥ 桑原幸弘④ 末永英司⑧ 杉野正次郎④ 杉山一男⑦ 杉山隆英⑤ 高井幸政⑨ 高田晃一⑤
高田泰樹⑧ 高橋逸郎⑤ 高橋弘茂⑤ 田中義巳⑧ 棚橋昭文③ 立木 明⑥ 土屋雅裕③ 所 浩司②
所 信三⑥ 富田洋平② 野口昌久⑨ 野村信行⑨ 堀部好秀⑥ 廣瀬和秀① 松野安洋④ 松久武史④
松久利光⑤ 松本修治⑩ 村木幸雄① 村瀬勝彦⑧ 山下 健⑨ 山本 栄⑨ 若山和信⑤

第四区

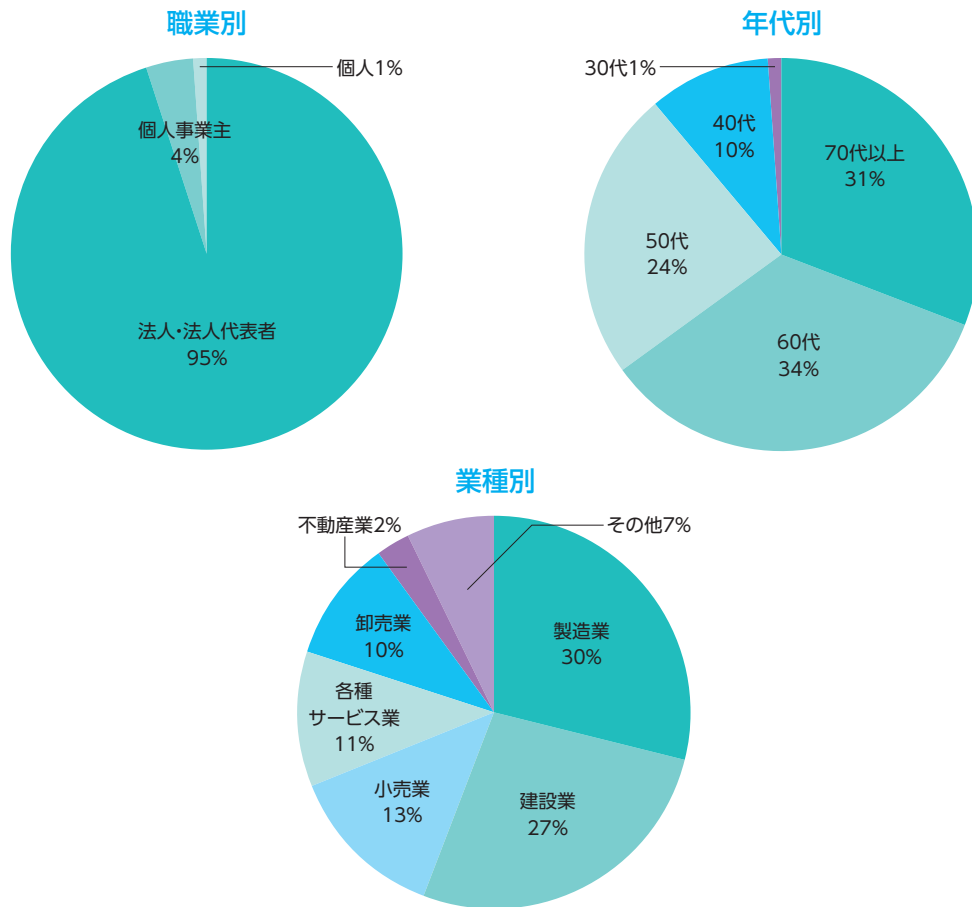
岐阜市、羽島市、各務原市、関市(旧武儀郡武儀町・上之保村を除く)、美濃市、山県市、羽島郡、一宮市、稲沢市、清須市、北名古屋市、西春日井郡 22名

飯田耕一郎⑨ 井上慎一郎② 上松伸光② 片岡浩二① 北川晴一⑧ 木村 勇③ 熊崎勝康⑥ 小林浩司⑥
小牧知宏② 小牧裕和④ 後藤博美④ 佐藤寛人① 杉山文康③ 寺嶋佳男① 内藤 宙① 中道大樹①
丹羽 誠④ 林 明美⑨ 林 秀樹④ 村瀬尚宏③ 山田啓仁⑤ 渡邊直哉④

※氏名の後の数字は総代への就任回数 敬称略(五十音順) 以上合計123名(2024年6月14日現在)

総代会

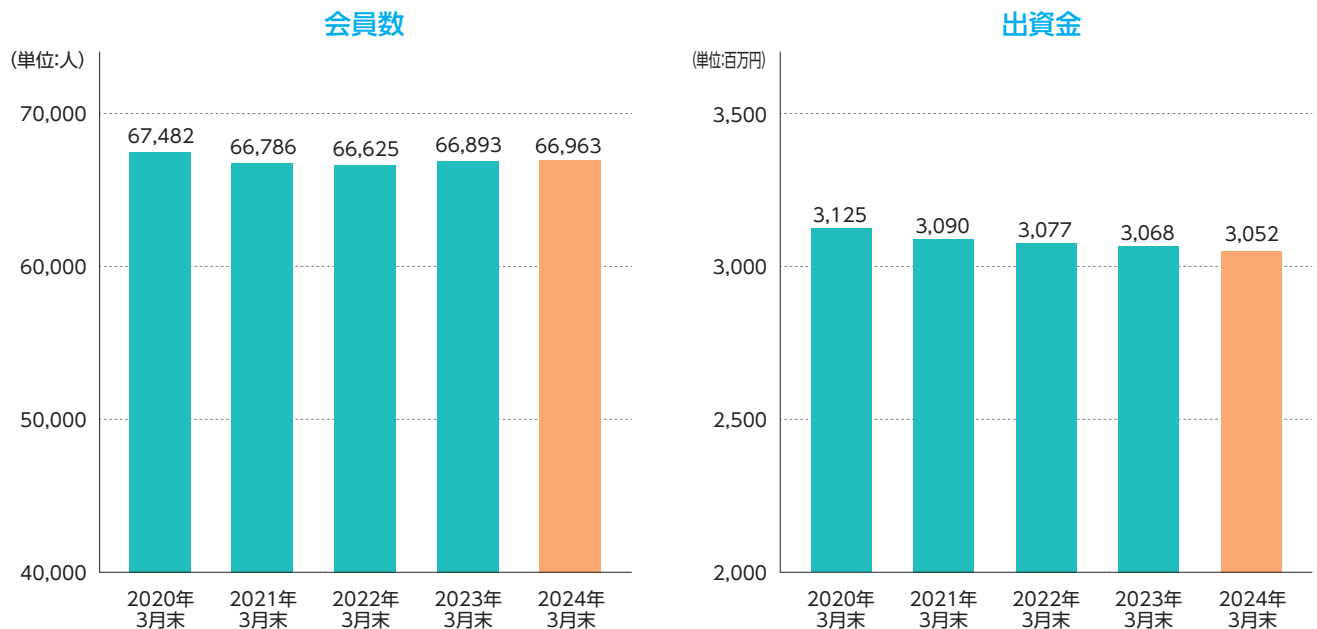
7. 総代の属性別構成比



※構成比率はそれぞれ少数点以下を切捨て、および切上げて表示しております。

8. 会員について

信用金庫は、一定の営業地域内の個人事業主、中小企業の皆さまや、住民の方々を会員とする協同組織の金融機関です。当金庫(全店31店舗)は66,963人(2024年3月31日現在)の会員の皆さまによって支えられています。



リスク管理について

リスク管理態勢

金融の自由化、国際化の進展や技術革新など金融環境が大きく変化するなかで、金融機関の抱えるリスクも一段と複雑かつ多様化しています。

このような環境のなか、当金庫では、リスク管理が経営の健全性と適切な収益の安定性を確保する上で極めて重要であるとの認識のもと、リスク管理を経営の最重要課題のひとつと位置付け、金融環境の変化に柔軟に対応できるリスク管理態勢の整備に積極的に取り組んでいます。

統合的リスク管理

経営に関わるすべてのリスクを総体的に捉え、適切なリスク・テイクとリスクコントロールを行うことにより、経営の健全性向上を図るため、「統合的リスク管理態勢」の強化に努めています。統合的リスク管理に係る重要な事項の策定や協議などを行う「リスク管理委員会」において、各種リスクのうち可能なものは共通の尺度により計量化を行い、経営体力の範囲内にリスクをコントロールするなど、リスク管理の高度化に取り組んでいます。

主な個別リスク管理については、次のように充実強化を図っており、リスクに関する状況を定期的にリスク管理委員会・経営会議に報告するとともに、必要に応じて理事会へ報告する等の管理態勢としています。

1 信用リスク管理

信用リスクとは、信用供与先の財務状況の悪化等により、資産価値が減少ないし消失し、金融機関が損失を被るリスクのことです。

当金庫では、リスク管理委員会を毎月開催し、信用リスク管理・運営における重要事項を審議しています。

管理の方法としては、貸出債権の健全性を維持するため、信用格付システムの活用により、審査管理の充実を図るとともに、貸出の基本方針を「融資方針」として定め、営業店指導の強化、集合研修、職場内研修などによる職員の審査管理能力の向上のほか、データの整備、分析等インフラ整備に努め、与信ポートフォリオ管理の充実を図っています。

また、信用リスク計量化システムの導入により、リスク量の把握に努めるなど、貸出債権の健全性の確保に万全を期しています。

2 市場リスク管理

市場リスクとは、金利、為替、株式等の様々な市場のリスク・ファクターの変動により、資産・負債（オフ・バランスを含む）の価値が変動し損失を被るリスク、資産・負債から生み出される収益が変動し損失を被るリスクのことです。

当金庫では、リスク管理委員会を毎月開催し、市場リスク管理・運営における重要事項を審議しています。

また、市場リスク量について、市場リスク限度額を設けるとともに、損失額の上限を設定することで、リスク量や損失額を一定の範囲に抑えるよう運営しています。

3 流動性リスク管理

流動性リスクとは、運用と調達の期間のミスマッチや予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になる、または通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスク（資金繰りリスク）及び市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスク（市場流動性リスク）のことです。

当金庫では、リスク管理委員会を毎月開催し、流動性リスク管理・運営における重要事項を審議しています。

また、資金繰りの状況に応じた「平常時」・「懸念時」・「危機時」の区分、及び「懸念時」・「危機時」の対応を定め、資金繰りリスクに万全を期しています。

4 オペレーショナル・リスク管理

オペレーショナル・リスクとは、金融機関の業務の過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であること、または外生的な事象により損失を被るリスクをいいます。その中には、事務リスク、システムリスク、法務リスク、有形資産リスク、人的リスク、風評リスク等が含まれます。

当金庫では、オペレーショナル・リスク管理委員会を毎月開催し、オペレーショナル・リスク管理全般についての協議、検討を行っています。

コンプライアンス・お客さま保護

コンプライアンスについて

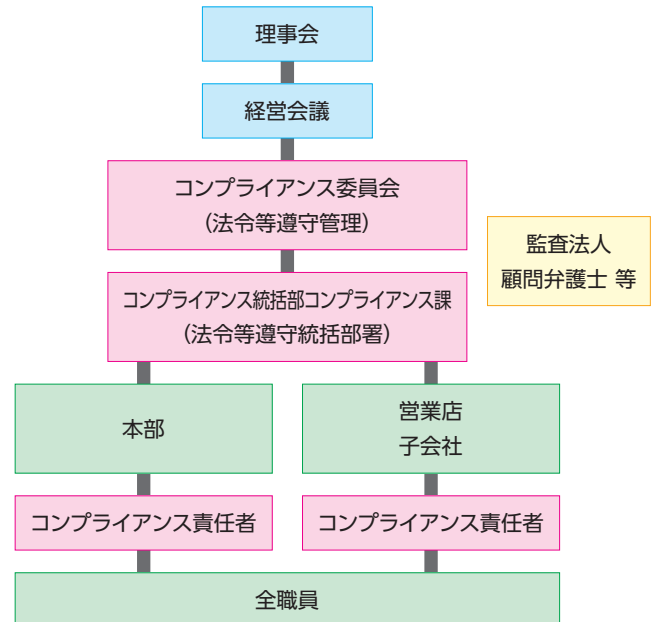
コンプライアンスに対する取り組み

当金庫は、地域金融機関としての社会的使命と公共性に鑑み、信頼の維持、業務の健全性及び適切性の確保のため、法令等遵守態勢を確立し、その運営・管理に資することを経営の重要課題として全力で取り組みます。

当金庫のコンプライアンス態勢

当金庫は、コンプライアンス統括部署を設置して、法令等遵守に関する事項を統括するとともにコンプライアンス委員会において必要事項を審議する態勢としています。また、各部署にコンプライアンス責任者を配置する等、コンプライアンス態勢を円滑に機能させるために万全を期しております。

コンプライアンス態勢図



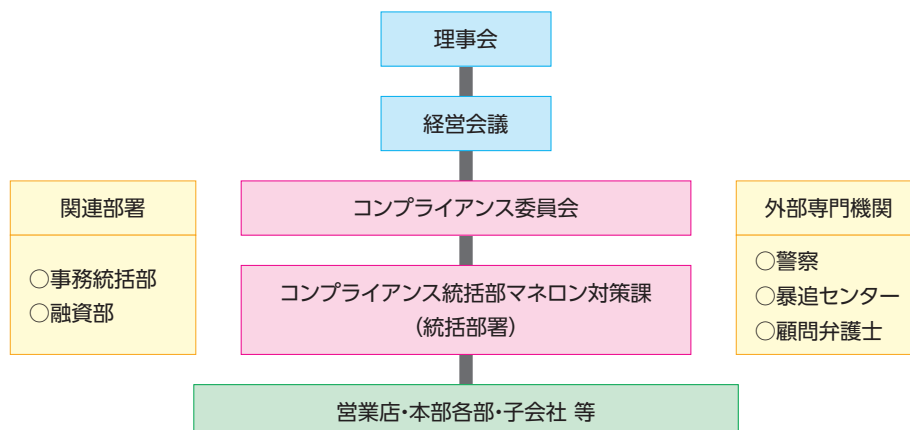
反社会的勢力に対する対応について

反社会的勢力に対する基本方針

当金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、「反社会的勢力に対する基本方針」を定め、これを遵守します。

1. 当金庫は、反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当要求に対しては断固として拒絶します。
2. 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対し、職員の安全を確保しつつ組織として対応し、迅速な問題解決に努めます。
3. 当金庫は、反社会的勢力に対して資金提供、不適切・異例な取引および便宜供与は行いません。
4. 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関と緊密な連携関係を構築します。
5. 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗措置を講じる等、断固たる態度で対応します。

反社会的勢力への対応態勢図



コンプライアンス・お客さま保護

お客さま保護等への取り組みについて

お客さまへの説明態勢

当金庫では、金融商品販売法に基づいた「勧誘方針」に沿って、個別のお取引における適切な対応を徹底するとともに、研修会・勉強会を開催し役職員の知識向上を図っています。

お客さまへのサポート態勢

当金庫では、営業店の窓口や渉外係による訪問など、日々の業務を通じてお客さまの「声」を伺っています。また、コンプライアンス統括部お客様サービス課、ホームページ上の「ご意見・ご要望」サイト、フリーダイヤルなどにも、多くのお客さまから貴重なご意見・ご要望をお寄せいただいております。

これらのご意見・ご要望については金庫内で十分検討し、今後の業務に反映させていく態勢としております。

お客さま情報の管理態勢

当金庫では、個人情報保護法の規定に沿って、「個人情報の保護と利用に関する規定」・「個人情報保護対応マニュアル」等を制定し、個人のお客さまに係わる情報の取得・利用・提供等に関する取扱いや安全管理措置への対応方法を明確化するとともに、本部・営業店では個別事案に関してこれらに準拠した厳正な取扱いを行っています。また、法人等のお客さまについても個人のお客さまと同様に、適正な情報管理を行っています。

個人番号（マイナンバー）については、法令等で定められた範囲内でのみ利用し、お客さまにとって利用目的が明確となるように定める宣言として、「個人情報保護宣言（プライバシーポリシー）」を制定しています。

外部委託管理態勢

当金庫では、業務を効果的、効率的に進めるために、現金や託送物の配送、コンピュータの保守・管理など、限定して外部の業者に委託しています。

業務の内容等に応じて委託業者を厳格に選定するとともに、個別に業務委託契約を締結して守秘義務を課し、定期的に委託業務の中身を検証し、適切な対応を図っています。

利益相反管理態勢

当金庫は、信用金庫法及び金融商品取引法等を踏まえ、お客さまとの取引にあたり、当金庫とお客さまの間、ならびに当金庫のお客さま相互間における利益相反のおそれのある取引に関し、法令等および当金庫の利益相反管理にかかる取り組み方針である「利益相反管理方針」に従い、お客さまの利益を不当に害することのないよう、適正に業務を遂行しております。

金融ADR制度への対応

・苦情処理措置

当金庫は、お客さまからの苦情のお申し出に公正かつ的確に対応するため業務運営態勢・内部規則を整備し、その内容をホームページ、ポスター等で公表しています。

苦情は、当金庫営業日（9時～17時）に各営業店またはコンプライアンス統括部（フリーダイヤル0120-167-506 6番）にお申し出ください。

・紛争解決措置

当金庫は、紛争解決のため、当金庫営業日に上記コンプライアンス統括部または全国しんきん相談所（9時～17時、電話：03-3517-5825）にお申し出があれば、東京弁護士会（電話：03-3581-0031）、第一東京弁護士会（電話：03-3595-8588）、第二東京弁護士会（電話：03-3581-2249）の仲裁センター等にお取次ぎいたします。また、お客さまから各弁護士会に直接お申し出いただくことも可能です。

なお、前記弁護士会の仲裁センター等は、東京都以外の各地のお客さまにもご利用いただけます。その際には、お客さまのアクセスに便利な東京以外の弁護士会をご利用する方法もあります。例えば、東京以外の弁護士会において東京の弁護士会とテレビ会議システム等を用いる方法（現地調停）や、東京以外の弁護士会に案件を移す方法（移管調停）があります。ご利用いただける弁護士会については、あらかじめ前記「東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会、全国しんきん相談所」または当金庫コンプライアンス統括部にお尋ねください。

コンプライアンス・お客さま保護

マネー・ローンダリング等への対応について

マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策に係る基本方針

当金庫は、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与（以下、「マネロン・テロ資金供与」といいます。）の防止に向け、適用される関係法令等を遵守し、業務の適切性を確保すべく、基本方針を次のとおり定め、管理態勢を整備します。

1. 運営方針

当金庫は、マネロン・テロ資金供与の防止を経営上の最も重要な課題の一つとして位置づけ、マネロン・テロ資金供与の脅威に対し、組織として適切に対応できる管理態勢を構築します。

具体的には、組織全体で連携・協働して

- (1) マネロン・テロ資金供与のリスクを特定・評価するための枠組みの構築、各部門の利害調整、マネロン・テロ資金供与リスクの特定・評価を実施するための指導・支援、マネロン・テロ資金供与リスクの評価結果を踏まえた方針・規定の策定
- (2) これらの方針・規定に基づき定める顧客管理、記録保存等の具体的な手法の策定
- (3) マネロン・テロ資金供与リスクを適切にコントロールするために必要となる経営資源の配分等について、主導性を発揮します。

また当金庫のマネロン・テロ資金供与リスクが変化した場合や、運営上の課題が確認された場合には、改めて方針・規定・手順等の見直しを検討し、マネロン・テロ資金供与対策の実効性を高める態勢を構築します。

2. 管理態勢

当金庫におけるマネロン・テロ資金供与対策の主管部署はコンプライアンス統括部とし、コンプライアンス統括部が、関係する各部や営業店等と連携を図り、マネロン・テロ資金供与対策に取り組みます。

関連のグループ会社におけるマネロン・テロ資金供与対策についてもグループ一体で統一して管理、監督できるよう、コンプライアンス統括部が主管部署となりグループ内での対応、情報共有に取り組みます。

また、グループ一体でマネロン・テロ資金供与対策を実行できるよう、方針・規定・手順・具体的対策等に関して取扱いを定め、グループとしての整合性を確保します。

3. リスクベース・アプローチ

リスクベース・アプローチの考え方にに基づき、当金庫が直面しているマネロン・テロ資金供与に関するリスクを特定・評価し、リスクに見合った低減措置を講じます。

4. 顧客の管理方針

適切な取引時確認を実施し、顧客や取引のリスクに即した対応策を実施する態勢を整備します。また、顧客から定期的な情報収集、取引時の記録等から取引実態等を定期的に調査・分析することで、継続的な顧客管理による対応策の見直しを図ります。

5. 疑わしい取引の届出

営業店からの報告、またはシステムによるモニタリング・フィルタリング等で検知した取引を基に、顧客の属性、取引時の状況等を総合的に検証・分析することで、疑わしい顧客や取引等を適切に把握し、速やかに当局に対して、疑わしい取引の届出を行います。

6. 資産凍結の措置

テロリスト等に対する資産凍結等の措置を適切に講じます。

7. 役職員の研修

継続的な研修を通じて、役職員のマネロン・テロ資金供与に対する知識・理解を深め、役割に応じた専門性・適合性等を有する役職員の確保・育成に努めます。

8. 実効性の検証

マネロン・テロ資金供与対策の管理態勢について、主管部署であるコンプライアンス統括部による営業部、ATM等における対策の実効性を定期的に検証し、対策の実効性確保に向けた改善を進めるとともに、独立した内部監査部門による定期的な監査を実施し、その監査結果を踏まえて、さらなる改善に努めます。

9. お客さまの理解促進

お客さまからの定期的な情報収集に向けて、当金庫のホームページ、営業部、ATM等を活用して、お客さまのご理解を得られるよう、周知、広報活動に取り組みます。

以上

人材育成と活用の取り組み

人材育成

当金庫では、キャリアステージに合わせた業務研修により職員の能力開発を支援しています。お客さまの課題把握に加え、支援策の決定とその解決策が実行できる能力を高めるための人材育成に努めています。



研修制度

目的別研修	ビジネスマナー研修 自動車・バイク研修 OJT・マンツーマン指導研修 倫理研修 コンプライアンス研修
階層別研修	基礎研修Ⅰ(新入職員対象) 基礎研修Ⅱ(2年次職員対象) 基礎研修Ⅲ(3年次職員対象) 新任支店長研修・マネージャー研修
職能別研修	支店長研修 マネーアドバイザー(MA)研修 財務分析・事業性評価研修 事業性融資推進研修 まなびズ研修(コンサルティング)



自己啓発支援

通信講座費用の補助、各種検定試験の受験料補助金や合格記念料の支給を実施し、職員一人ひとりのキャリアアップの意欲向上に向けて全面的にバックアップしています。

主な公的資格等の取得状況(2024年3月末現在)

資格者	保有人数
中小企業診断士	9名
社会保険労務士	2名
宅地建物取引士	10名
1級ファイナンシャルプランニング技能士	8名
2級ファイナンシャルプランニング技能士	243名
3級ファイナンシャルプランニング技能士	111名



サービスのご案内

インターネットを活用したサービス

WEBバンキングサービス	インターネットを使用して、ご自宅やオフィスのパソコン、スマートフォンから簡単な操作で残高・入金明細照会や振込・振替サービス等をご利用いただけます。
WEB-FBサービス	インターネットを使用して、オフィスから口座の残高・入金明細照会などのオンラインサービス及びデータ伝送サービス(総合振込、給与・賞与振込)等をご利用いただけます。
でんさいサービス	でんさいネットを活用した、資金決済サービスです。手形や売掛債権に代わる新たな資金決済手段としてご利用いただけます。
マルチペイメントネットワークサービス(ペイジーサービス)	ご利用可能な税金、公共料金、携帯電話料金、国民年金保険料やインターネットショッピングの購入代金など、インターネットを利用してパソコンやスマートフォンから払込むことができるサービスです。
ネット口座振替受付サービス	取扱収納企業の各種支払いに関する「預金口座振替契約」を締結するサービスです。キャッシュカード発行口座であれば、「預金口座振替依頼書」への記入・押印をすることなく、インターネット上で預金口座振替契約が完了しますので大変便利です。
WEB完結型個人向けローン	以下の商品については、仮審査申込からご契約までをインターネット上で行えます。(ご来店不要なローンです) マイカードローンeasy、フリーローン、職域フリーローン、フリーローン「サポート」、カーライフプラン、教育プラン
個人向けローン仮審査	以下の商品の仮審査についてはインターネット申込がご利用いただけます。 マイホームローンドリームS、フリーローン「アシスト」、女性専用ローンレディースサポート、プレミアムカードローン、カードローンしんきんきゃっする
投資信託インターネットサービス	インターネットを利用して、パソコンやスマートフォンから投資信託の取引や照会などをお好きな時間にご利用いただけます。

その他のサービス

キャッシュサービス	カード1枚でご預金のお引き出し、お預け入れができていへん便利です。預金の入出金、残高照会、お振込みなど、当金庫の本支店のほか、全国の提携金融機関のATMでご利用いただけます。さらに、デビットカードとしてお買い物にもご利用いただけます。
しんきんゼロネットサービス	全国の信用金庫ATMで、平日8:45～18:00の入出金および土曜日9:00～14:00の出金が、原則、手数料無料でご利用できます。 ※上記以外の時間帯および日曜・祝日のATMのご利用には、所定の利用手数料が必要です。 ※一部の信用金庫ATMでは、土曜日に本サービスをご利用できない場合や土曜日に手数料が必要な信用金庫もありますので、詳しくはご利用の信用金庫にお尋ねください。
自動受取・支払サービス	給与・年金・配当金などの受け取りや公共料金・税金・クレジット代金などの支払いを自動的に行います。
為替自動振込サービス	毎月一定額または、月単位に指定した金額を、一定日に、ご指定の口座(当金庫の本支店及び他金融機関宛)へ自動的に振込いたします。家賃、駐車料金等の支払いにご利用いただけます。
ATM振込サービス	現金自動預金支払機(ATM)を利用して、即日振込または予約振込ができます。
アンサーサービス(テレホンサービス)	ご指定口座への振込や取立入金の連絡、残高照会をプッシュホン電話やファクシミリを通してお知らせする便利なサービスです。
ホームバンキングサービス(HB)	専用ソフトと電話回線を利用して、「資金移動」「残高照会」「入金明細照会」を行うためのサービスです。ご利用にあたり、専用ソフト・モデムが必要になります。
ファームバンキングサービス(FB)	専用ソフトと電話回線を利用して、「総合振込」「給与・賞与振込」を行うためのサービスです。ご利用にあたり、専用ソフト・モデムが必要になります。
だいしんスマートアプリ	スマートフォンに通帳アプリをダウンロードいただければ、いつでもどこでも入出金明細や残高をスマートフォンで確認いただける便利なサービスです。 ※紙通帳から通帳レスに切り替えた場合、それまで利用されていた紙通帳はご利用いただけなくなります。
しんきん即時振替サービス	QRコード決済において、個人のお客さまがスマートフォンを用いて、普通預金口座からスマートフォン決済サービスへ、即時にチャージすることができるサービスです。
しんきん口座開設アプリ	スマートフォンを利用し、「本人確認書類」を郵送することなく、簡単に口座開設のお申し込みができる便利なサービスです。併せて、インターネットバンキングのお申し込みを行うことができます。 ※本人確認書類として日本国内で発行された有効期限内の運転免許証を使用します。 ※1つの携帯電話番号からお申し込み可能な回数は1回に制限しています。

主要な事業の内容

主要な事業内容、ご預金・ローン種類

主要な事業内容

預金業務	①預金 当座預金、普通預金、無利息型普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、積立定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、外貨預金等を取扱っています。 ②譲渡性預金 譲渡可能な預金を取扱っています。
貸出業務	①貸付 手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っています。 ②手形、電子記録債権割引 商業手形、電子記録債権の割引を取扱っています。
有価証券投資業務	預金の支払準備及び資金運用のため国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しています。
内国為替業務	送金、振込及び代金取立等を取扱っています。
外国為替業務	輸出、輸入取引及び外国送金、その他外国為替に関する各種業務を取扱っています。
債券の募集又は管理の受託	社債等の募集又は管理の受託を行っています。
スポーツ振興くじ業務	当選チケットの支払業務を行っています。
その他の業務	①代理業務 (1)日本銀行歳入代理店業務 (2)地方公共団体の公金取扱業務 (3)各種政府系金融機関等(日本政策金融公庫、住宅金融支援機構等)の代理業務 信用金庫及び信金中央金庫の業務の代理または媒介 (4)株式払込金の受入業務及び株式配当金、公社債元利金の支払代理業務 ②保護預り及び貸金庫業務 ⑥国債等公共債及び投資信託の窓口販売 ③有価証券の貸付 ⑦保険商品の窓口販売 ④債務の保証 ⑧確定拠出年金の取扱い ⑤公共債の引受 ⑨国民年金基金の受託業務

ご預金

預金の種類	特 色
当座預金	会社、商店のお取引に安全で効率的な小切手、手形がご利用いただけます。
普通預金	日常の財布がわりに、出し入れ自由にご利用いただけます。
無利息型普通預金	預金保険制度により全額保護されます。
貯蓄預金	普通預金感覚でご利用いただけます。
総合口座	1冊の通帳に普通預金、定期預金をセットいたしました。
通知預金	短期間の資金運用に有利な預金です。
納税準備預金	計画的な納税資金づくりにお役立てください。
スーパー定期預金	余裕資金、分散している資金をまとめて運用するのに最適な預金です。
期日指定定期預金	預入れ後1年経過すると、1カ月前のご連絡でいつでも引き出せる便利な定期預金です。
大口定期預金	余裕資金、分散している資金をまとめて運用するのに最適な預金です。
変動金利定期預金	預入日から6カ月毎の応当日の金利に追隨して金利が変動する預金です。
年金優遇あおぞら定期	当金庫で年金を受給の方に対し、スーパー定期預金に金利をプラスしてお預かりする預金です。
定期積金	毎月一定額を積み立て、満期日にまとまったお金がお受取りいただけます。
財形預金	毎月の給料やボーナスから天引きします。貯蓄目的は自由です。
財形年金預金	毎月の給料やボーナスから天引きして、将来の年金資金を貯める預金です。
財形住宅預金	毎月の給料やボーナスから天引きして、将来の住宅取得を目的として貯める預金です。
教育資金一括贈与口座	教育資金の非課税措置の適用を受けるための口座です。

主要な事業の内容

個人向けローン

マイホームローン(WEB事前申込)	住宅用土地及び住宅の購入・新築・増改築資金にご利用いただけます。(WEBによる事前申込もご利用いただけます)
マイホーム借換ローン	既存住宅ローンの借換資金にご利用いただけます。
無担保住宅ローン	住宅購入、新築、建替え、リフォーム資金、住宅ローン借換、空家解体費用にご利用いただけます。
エコリフォームプラン オールマイティ	エコリフォーム資金及び、リフォームと同時に行う居宅の既存住宅ローンの借換資金や大型家具・家電購入費用などにご利用いただけます。
住宅リフォームローン	マイホームの増改築・修繕資金、インテリア・エクステリア購入資金にご利用いただけます。
住宅サポートローン	住宅ローン契約予定の方のインテリア、家電購入、引越費用、自家用自動車購入、他社ローンの借換資金等にご利用いただけます。
住宅サポートローンワイド	住宅ローン契約中の方の健康で文化的な生活を営むために必要な資金にご利用いただけます。
教育プラン(WEB完結) 学資カードローン	お子様の入学資金(受験料・入学金等)、在学資金(授業料・書籍代等)にご利用いただけます。 (教育プランは、WEB完結ローンでもご利用いただけます)
カーライフプラン (WEB完結)	新車、中古車の購入資金、免許取得や車検費用等、マイカーに関する諸費用にご利用いただけます。 (WEB完結ローンでもご利用いただけます)
環境・福祉プラン	環境・福祉に関連する資金(介護用機器の購入設置資金、バリアフリーリフォーム資金等)にご利用いただけます。
フリーローン[アシスト][サポート(WEB完結)] 「フリーローン(WEB完結)」	お使いみち自由なローンです。 (「フリーローン」、フリーローン「サポート」は、WEB完結ローンでもご利用いただけます)
職域フリーローン (WEB完結)	お使いみち自由なローンです。職域サポート契約を締結している事業所で働く経営者・従業員の方への優遇商品です。 (WEB完結ローンでもご利用いただけます)
職域サポートローン	職域サポート契約を締結している事業所で働く経営者・従業員の方への優遇商品です。
レディースサポート	働く女性をサポートする女性専用商品です。
シニアライフローン	充実したシニアライフにお役立てください。
カードローン (WEB完結)	お使いみち自由。急な出費にお役立てください。(「easy」、「タイムリー」、「リブロ」、「きゃっする」、「プレミアムカードローン」)(「easy」は、WEB完結ローンでもご利用いただけます)

事業者向けローン

ワイドローン	事業資金・消費資金あらゆるニーズにお応えするよう努めています。
商工カードローン 商工ローン	円滑な事業資金の調達にお役立てください。
ビジネスローンアクティブ	あらゆる事業資金の調達にお役立てください。

証券業務

業務の種類	業務の概要
公共債の窓口販売業務	新たに発行される公共債について、窓口販売業務を行っています。(個人向け国債の取扱いを含みます)
投資信託の窓口販売業務	各種投資信託の窓口販売業務を行っています。
社債等の募集、管理の受託業務	私募債の発行についてのお手伝いをいたします。

外国為替業務

業務の種類	業務の概要
輸出・輸入	輸出手形の買取り・取立て、輸出金融を取扱っています。輸入信用状の発行、輸入金融を取扱っています。
外国送金	海外へのご送金、海外からの送金のお受取りにご利用いただけます。
外貨預金	米ドル・ユーロの外貨建て普通預金・定期預金をお預かりします。
外貨融資(インパクトローン)	外貨で資金をご利用いただけます。
為替予約	先物為替相場の予約取引を取扱っています。
その他	海外市場等の情報サービスを提供させていただきます。

各種手数料 【2024年4月1日現在】(手数料には消費税が含まれています)

国内為替手数料

	当金庫の本店宛のもの	他金融機関宛のもの
振込手数料	窓口利用の場合 同一支店宛 3万円未満 1件 330円 3万円以上 1件 550円 本支店宛 3万円未満 1件 330円 3万円以上 1件 550円	電信扱い 3万円未満 1件 660円 3万円以上 1件 880円 文書扱い 3万円未満 1件 660円 3万円以上 1件 880円
	ATM(自動機)での現金による振込 同一支店宛 3万円未満 1件 220円 3万円以上 1件 440円 本支店宛 3万円未満 1件 220円 3万円以上 1件 440円	3万円未満 1件 440円 3万円以上 1件 660円
	ATM(自動機)でのカードによる振込 同一支店宛 3万円未満 無 料 3万円以上 無 料 本支店宛 3万円未満 1件 110円 3万円以上 1件 220円	3万円未満 1件 440円 3万円以上 1件 660円
	EBサービスによる振込 ※WEBバンキングを除く 同一支店宛 3万円未満 無 料 3万円以上 1件 110円 1件 330円	3万円未満 1件 385円 3万円以上 1件 550円
	WEBバンキングによる振込 同一支店宛 3万円未満 無 料 3万円以上 無 料 本支店宛 3万円未満 1件 110円 3万円以上 1件 220円	3万円未満 1件 275円 3万円以上 1件 440円
	為替自動振込サービスによる振込 同一支店宛 3万円未満 無 料 3万円以上 無 料 本支店宛 3万円未満 1件 110円 3万円以上 1件 330円	3万円未満 1件 440円 3万円以上 1件 660円
	電子交換所 1通 440円	1通 660円
取立手数料	個別取立	1通 1,100円
	送金・振込組戻手数料 不渡手形返却手数料 取立手形組戻手数料	1件あるいは1通 1,100円
その他		

その他手数料

種 類	手数料
小切手帳発行手数料	1冊(50枚綴り) 5,500円
約束手形帳・為替手形帳発行手数料	1冊(50枚綴り) 5,500円
署名判登録・変更手数料	1件につき 5,500円
夜間金庫用専用入金帳発行手数料	1冊(50枚綴り) 22,000円
摘要入力専用出入金伝票発行手数料	100枚 4,400円
自己宛小切手発行手数料	1通につき 550円
残高証明書発行手数料	1通につき 550円～3,300円
貸金庫使用料(年額)	7,920円～15,840円
夜間金庫使用料(月額)	11,550円
袋集金契約料(月額)	8,800円
ファームバンキングの利用料	月間 3,300円
ホームバンキングの利用料	月間 1,100円
アンサー利用料	月間 1,100円
WEBバンキング(法人)の利用料	月間 1,100円
WEB-FBの利用料	月間 3,300円
預金通帳・証書等再発行手数料	1通につき 1,100円
キャッシュカード等再発行手数料	1件につき 1,100円
為替自動振込取扱手数料	1件につき 110円
取引明細表発行手数料	1枚につき 11円
個人情報開示手数料	1件につき 1,100円
未利用口座管理手数料	1口座につき年間 1,320円
各種媒体取扱手数料	依頼1回につき 3,300円
現金お届け手数料	1回につき 1,100円

ATM(自動機)利用手数料

●営業日、営業時間はキャッシュコーナーごとに異なります。

キャッシュカードの種類	利 用 時 間	手 数 料	
		預 入	払 出(※1)
当金庫カード	平 日	8:00～18:00 7:00～8:00/18:00～	無 料 110円
	土 曜 日	8:00～14:00 7:00～8:00/14:00～	無 料 110円
	日曜・祝日(※2)	7:00～	110円
他信金カード	平 日	8:00～18:00 7:00～8:00/18:00～	無 料 110円
	土 曜 日	8:00～14:00 7:00～8:00/14:00～	110円 110円
	日曜・祝日(※2)	7:00～	110円
十六銀行カード	平 日	～18:00 18:00～	ご利用不可 110円
	土 曜 日	～14:00 14:00～	ご利用不可 110円
	日曜・祝日	8:00～	ご利用不可 110円
他行カード (十六銀行を除く)	平 日	～18:00 18:00～	110円(※3) 220円(※3)
	土 曜 日	～14:00 14:00～	220円(※3) 220円(※3)
	日曜・祝日	8:00～	220円(※3) 220円
ゆうちょ銀行 カード	平 日	～18:00 18:00～	110円(※4) 220円
	土 曜 日	～14:00 14:00～	110円(※4) 220円
	日曜・祝日	8:00～	220円 220円
提携クレジット カード	平 日	～18:00 18:00～	無 料 110円(※5)
	土 曜 日	～14:00 14:00～	無 料 110円(※5)
	日曜・祝日	8:00～	110円(※5) 110円(※5)

※1 当金庫以外のカードでの土曜日の8:00～14:00までの振込については、上表の金額から110円を差し引いた金額となります。振込には、別途、振込手数料がかかります。

一部の他行カード、郵貯カード、提携クレジットカード等でのお振込みはできません。

※2 日曜日および日曜が祝日となる場合は、7:00～8:00までの間はご利用いただけません。

※3 他行カードによるお預入は、第二地方銀行、信用組合、労働金庫の一部カードに限らせていただきます。

※4 平日午前8時から8時45分まで、および土曜日午前8時から午前9時までのご利用は220円となります。

※5 一部無料となるクレジットカード会社がございます。

●土曜日が祝日の場合の手数料は祝日扱いとなります。

●1月1日～1月3日の営業時間・手数料は祝日扱いとなります。

住宅ローン変更手数料

	2019年3月31日以前の貸付	2019年4月1日以降の貸付
一部繰上げ返済	30万円以上(月1回まで) 無 料 30万円未満又は月2回目以降 5,500円	3,300円
全額繰上げ返済	変動金利型 融資日後3年以内 1件につき 11,000円 融資日後3年超5年以内 1件につき 7,700円 融資日後5年超7年以内 1件につき 5,500円 融資日後7年超10年以内 1件につき 3,300円 融資日後10年超 無 料 固定金利型 1件につき 33,000円	100万円未満 1件につき 5,500円 100万円以上1,000万円未満 1件につき 33,000円 1,000万円以上 1件につき 55,000円
その他変更	固定金利設定(当初設定時は不要) 変動金利型から固定金利型への変更	1件につき 5,500円 1件につき 5,500円

融資関係手数料

種 類	手数料
証書貸付全額返済手数料(住宅ローン・消費者ローンを除く)	契約1件につき 11,000円
証書貸付一部繰上げ返済手数料(住宅ローン・消費者ローンを除く)	契約1件につき 5,500円
証書貸付条件変更手数料(住宅ローン・消費者ローンを除く)	契約1件につき 22,000円
証書貸付金利引下手数料(住宅ローン・消費者ローンを除く)	契約1件につき 11,000円
住宅ローン条件変更手数料	契約1件につき 5,500円
不動産担保事務手数料	
新規担保設定契約	1件につき 55,000円
追加担保設定契約(当初契約時の条件付き分は除く)	1件につき 55,000円
担保の一部解除	1件につき 11,000円
極度額の変更(増額のときのみ)等	1件につき 55,000円
収益物件事務取扱手数料	1件につき 110,000円
だいしん無担保住宅ローン事務手数料	1件につき 33,000円
有価証券担保取扱手数料(担保の差入れ又は払出)	1件につき 11,000円

開示項目一覧

【信用金庫法施行規則に基づく開示項目】

■単体ベースの項目

● 132条第1項第1号に関する事項	
金庫の概況及び組織に関する事項	
イ 事業の組織	18
ロ 理事及び監事の氏名及び役職名	18
ハ 会計監査人の氏名又は名称	18
ニ 事務所の名称及び所在地	33
● 132条第1項第2号に関する事項	
金庫の主要な事業の内容	28
● 132条第1項第3号に関する事項	
金庫の主要な事業に関する事項	
イ 直近の事業年度における事業の概況	4~6
ロ 直近の5事業年度における主要な事業の状況を示す指標	
(1) 経常収益	6
(2) 経常利益	6
(3) 当期純利益	6
(4) 出資総額及び出資総口数	6
(5) 純資産額	6
(6) 総資産額	6
(7) 預金積金残高	6
(8) 貸出金残高	6
(9) 有価証券残高	6
(10) 単体自己資本比率	6
(11) 出資に対する配当金	6
(12) 職員数	6
ハ 直近の2事業年度における事業の状況	
● 主要な業務の状況を示す指標	
(1) 業務粗利益、業務粗利益率、業務純益、実質業務純益、コア業務純益及びコア業務純益(投資信託解約損益を除く。)	6
(2) 国内業務部門並びに国際業務部門の区分ごとの資金運用収支、役務取引等収支、特定取引収支及びその他業務収支	6
(3) 国内業務部門並びに国際業務部門の区分ごとの資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、利息、利回り及び資金利鞘	6
(4) 国内業務部門並びに国際業務部門の区分ごとの受取利息及び支払利息の増減	7
(5) 総資産経常利益率	6
(6) 総資産当期純利益率	6
● 預金に関する指標	
(1) 国内業務部門並びに国際業務部門の区分ごとの流動性預金、定期性預金、譲渡性預金その他の預金の平均残高	7
(2) 固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残高	7
● 貸出金等に関する指標	
(1) 国内業務部門並びに国際業務部門の区分ごとの手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高	8
(2) 固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高	8
(3) 担保の種類別の貸出金残高及び債務保証見返額	9
(4) 用途別の貸出金残高	8
(5) 業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合	8
(6) 国内業務部門並びに国際業務部門の区分ごとの預貸率の期末値及び期中平均値	9
● 有価証券に関する指標	
(1) 商品有価証券の種類別の平均残高	9
(2) 有価証券の種類別の残存期間別の残高	10
(3) 有価証券の種類別の平均残高	9
(4) 国内業務部門並びに国際業務部門の区分ごとの預証率の期末値及び期中平均値	9
● 132条第1項第4号	
金庫の事業の運営に関する事項	
イ リスク管理の体制	22
ロ 法令遵守の体制	23
ハ 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組み状況	8~11
ニ 金融ADR制度への対応	24

● 第132条第1項第5号に関する事項

金庫の直近の2事業年度における財産の状況に関する事項	
イ 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書	1~5
ロ 金庫の有する債権のうち次に掲げるものの額及び(1)から(4)までに掲げるものの合計額	
(1) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12
(2) 危険債権	12
(3) 三月以上延滞債権(貸出金のみ)	12
(4) 貸出条件緩和債権(貸出金のみ)	12
(5) 正常債権	12
ハ 自己資本の充実の状況について金融庁長官が別に定める事項	19~26
ニ 次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益	
(1) 有価証券	9~10
(2) 金銭の信託	10
(3) 規則第102条第1項第5号に掲げる取引(デリバティブ等取引)	11
ホ 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	7
ヘ 貸出金償却の額	7
ト 会計監査人の監査を受けている旨	5

● 第132条第1項第6号

報酬等に関する事項	
金庫の業務運営又は財産の状況に重要な影響を与えるものとして金融庁長官が別に定めるもの	13

■連結ベースの項目

● 第133条第1号

金庫及びその子会社等の概況に関する事項	
イ 金庫及びその子会社等の主要な事業の内容及び組織の構成	3
ロ 金庫の子会社等に関する事項	
(1) 名称	3
(2) 主たる営業所又は事業所の所在地	3
(3) 資本金又は出資金	3
(4) 事業の内容	3
(5) 設立年月日	3
(6) 金庫が保有する子会社等の議決権の総株主又は総出資者の議決権に占める割合	3
(7) 金庫の一の子会社等以外の子会社等が保有する当該一の子会社等の議決権の総株主又は総出資者の議決権に占める割合	3

● 第133条第2号

金庫及びその子会社等の主要な事業に関する事項	
イ 直近の事業年度における事業の概況	14
ロ 直近の5連結会計年度における主要な事業の状況	
(1) 経常収益	14
(2) 経常利益	14
(3) 親会社株主に帰属する当期純利益	14
(4) 純資産額	14
(5) 総資産額	14
(6) 連結自己資本比率	14

● 第133条第3号

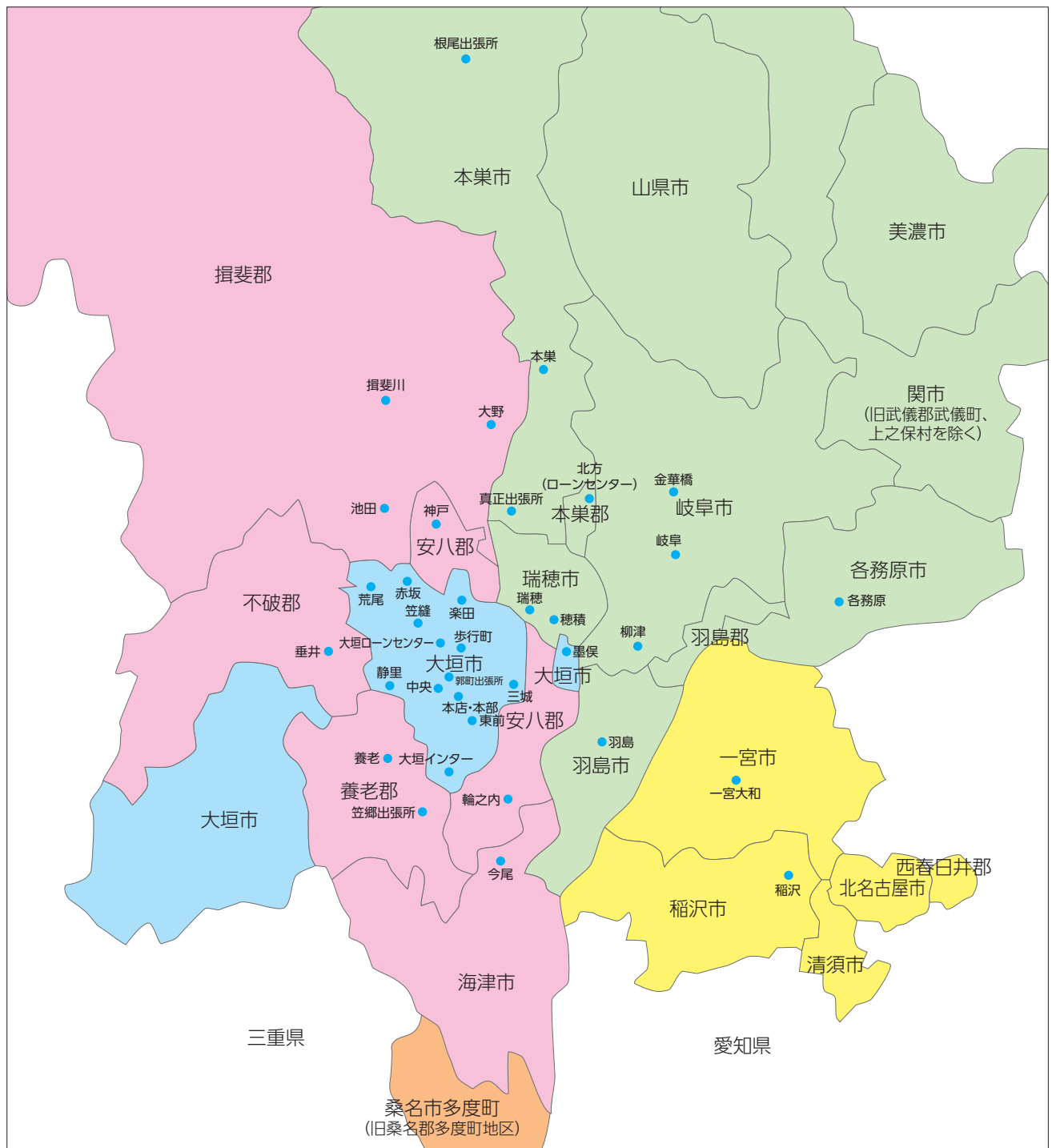
金庫及びその子会社等の直近の2連結会計年度における財産の状況に関する事項	
イ 連結貸借対照表、連結損益計算書及び連結剰余金計算書	14~18
ロ 金庫の有する債権のうち次に掲げるものの額及び(1)から(4)までに掲げるものの合計額	
(1) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18
(2) 危険債権	18
(3) 三月以上延滞債権(貸出金のみ)	18
(4) 貸出条件緩和債権(貸出金のみ)	18
(5) 正常債権	18
ハ 自己資本の充実の状況について金融庁長官が別に定める事項	27~34
ニ 事業の種類ごとの経常収益の額、経常利益又は経常損失の額及び資産の額	18

【金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示事項】

● 第7条

資産の査定の公表	12
----------	----

事業地区と店舗一覧・店舗外現金自動設備設置状況



地区一覧	
岐 阜 県	大垣市
	岐阜市
	羽島市
	各務原市
	関市(旧武儀郡武儀町、上之保村を除く)
	美濃市
	瑞穂市
	山県市
	本巣市
	海津市
	安八郡

地区一覧	
岐 阜 県	不破郡
	養老郡
	羽島郡
	揖斐郡
	本巣郡
愛 知 県	一宮市
	稲沢市
	清須市
	北名古屋
	西春日井郡
三 重 県	桑名市多度町(旧桑名郡多度町地区)

事業地区と店舗一覧・店舗外現金自動設備設置状況

本部・店舗一覧

所在地／大垣市	電話番号
◎ 本部	大垣市恵比寿町1丁目1番地 <0584>75-6111(代)
本店営業部	大垣市恵比寿町1丁目1番地 <0584>75-6112(代)
中央支店	大垣市御殿町1丁目66番地 <0584>78-6111(代)
◆ 〃郭町出張所	大垣市郭町1丁目1番地 <0584>81-5345(代)
◆ 歩行町支店	大垣市歩行町1丁目48番地 <0584>81-5340(代)
◆ 墨俣支店	大垣市墨俣町墨俣92番地の3 <0584>62-6121(代)
三城支店	大垣市波須3丁目39番地1 <0584>81-5347(代)
静里支店	大垣市久徳町字村前581番地 <0584>91-4381(代)
笠縫支店	大垣市笠縫町字奥屋敷460番1 <0584>74-4011(代)
荒尾支店	大垣市荒尾町字東牧野1787番5 <0584>92-1111(代)
◆ 桑田支店	大垣市桑田町1丁目37番 <0584>74-8111(代)
大垣インター支店	大垣市内原1丁目160番 <0584>89-7311(代)
◆ 赤坂支店	大垣市赤坂新町3丁目72番地 <0584>71-4111(代)
東前支店	大垣市東前1丁目50番地 <0584>73-8191(代)
◇ 大垣ローンセンター	大垣市林町5丁目11番地 <0584>78-3030(代)
所在地／岐阜県(大垣市以外)	
◆ 岐阜支店	岐阜市加納城南通2丁目26番地 <058>271-8588(代)
◆ 柳津支店	岐阜市柳津町北塚2丁目150番地 <058>387-7111(代)
◆ 金華橋支店	岐阜市早田栄町5丁目29番地 <058>231-0158(代)
◆ 各務原支店	各務原市蘇原柿沢町1丁目2番地の1 <058>383-6111(代)
◆ 今尾支店	海津市平田町今尾字東区1024番3 <0584>66-3111(代)
◆ 羽島支店	羽島市舟橋町字江北167番地の1 <058>391-4111(代)
◆ 穂積支店	瑞穂市稲里666番地の1 <058>327-7333(代)
瑞穂支店	瑞穂市十九条249番地1 <058>327-1155(代)
本巣支店	本巣市曾井中島寺内1423番地1 <0581>34-2411(代)
● 〃根尾出張所	本巣市根尾板所625番地1(本巣市役所根尾分庁舎内) <0581>38-2551(代)
神戸支店	安八郡神戸町大字神戸455番地の1 <0584>27-3134(代)
◆ 輪之内支店	安八郡輪之内町楡俣665番地 <0584>69-2882(代)
養老支店	養老郡養老町押越550番地の2 <0584>32-1311(代)
◆ 〃笠郷出張所	養老郡養老町下笠423番地の1 <0584>35-1081(代)
垂井支店	不破郡垂井町2348番地 <0584>22-1221(代)
池田支店	揖斐郡池田町池野488番地 <0585>45-7711(代)
大野支店	揖斐郡大野町大字大野201番地 <0585>32-1133(代)
揖斐川支店	揖斐郡揖斐川町大字三輪904番地 <0585>22-1201(代)
北方支店	本巣郡北方町東加茂3丁目6番地 <058>324-1177(代)
◆ 〃真正出張所	本巣市政田1581番地1 <058>323-8011(代)
◇ 北方ローンセンター	本巣郡北方町東加茂3丁目6番地 <058>320-5302(代)
所在地／愛知県	
◆ 一宮大和支店	一宮市昭和2丁目3番8 <0586>44-5111(代)
◆ 稲沢支店	稲沢市正明寺1丁目7番20号 <0587>23-5111(代)

◎ 外国為替取扱店

◇ 土曜、日曜営業(祝日・12/31～1/3休業)

◆ 昼時間休業(11時30分～12時30分)

● 営業時間(9時00分～12時00分)

店舗外現金自動設備設置状況

所在地	
大 垣 市	大垣市役所(大垣市丸の内) ☐ 大垣市民病院(大垣市南郷町) ☐ アスティ大垣(大垣市高屋町) ☐ 本店東口(大垣市恵比寿町) ☐ 屋敷ショッピングセンター(大垣市屋敷町) ☐ アル・プラザ鶴見(大垣市鶴見町) ☐ パロー大垣南店(大垣市本今町) ☐ イオンタウン大垣(大垣市三塚町) ☐ イオンモール大垣(大垣市外野) ☐ アクアウォーク大垣(大垣市林町)
羽 島 市	☐ ウイング151羽島店(羽島市小瀬町)
瑞 穂 市	☐ PLANT-6瑞穂店(瑞穂市犀川) ☐ パロー穂積店(瑞穂市馬場春雨町)
本 巣 市	☐ モレラ岐阜(本巣市三橋) ☐ 本巣市役所根尾分庁舎(本巣市根尾板所)
安 八 郡	☐ 安八町役場前(安八郡安八町) ☐ イオンタウン輪之内(安八郡輪之内町)
養 老 郡	■ 養老町役場(養老郡養老町) ☐ イオンタウン養老(養老郡養老町)
不 破 郡	☐ ヨシヅヤスーパー・センター垂井(不破郡垂井町) ☐ パロー垂井店(不破郡垂井町)
揖 斐 郡	☐ 揖東ショッピングセンター(揖斐郡大野町) ☐ ファミリーマート揖斐川町はぎなが店(揖斐郡揖斐川町)
本 巣 郡	☐ アピタ北方店(本巣郡北方町)
名古屋市	☐ JRセントラルタワーズ桜通口(名古屋市中村区) ☐ JRセントラルタワーズスカイシャトル(名古屋市中村区)
常 滑 市	☐ 中部国際空港アクセスプラザ(常滑市セントレア)

□ 土曜、日曜、祝日稼働 ■ 土曜稼働
(2024年6月30日現在)

フリーダイヤルのご案内 ※通話料無料ですのでお気軽にご相談ください。

音声自動案内フリーダイヤル 代表番号 0120-167-506

ご相談窓口番号	お問い合わせ内容	お問い合わせ時間
1	店舗についてのご質問	平 日 午前9時～午後5時
2	キャンペーン商品、年金、住宅、個人ローン	
3	投信、国債、保険、外貨預金	
4	預金及び振込等為替	
5	スマホ口座	
6	ご意見、ご要望	

相談プラザのご案内

大垣ローンセンター

フリーダイヤル	0120-377-466
住所	大垣市林町5丁目11番地
取扱業務	相談・受付業務
休業日	祝日、12月31日～1月3日
営業時間	平日：午前9時～午後5時 土・日曜：午前10時～午後5時

北方ローンセンター(北方支店併設)

フリーダイヤル	0120-781-540
住所	本巣郡北方町東加茂3丁目6番地
取扱業務	相談・受付業務
休業日	祝日、12月31日～1月3日
営業時間	平日：午前9時～午後5時 土・日曜：午前10時～午後5時

インターネットバンキングヘルプデスクのご案内 (だいしんWEB-FB、だいしんWEB/バンキングに関するお問い合わせ先)

しんきんIBヘルプデスク	フリーダイヤル	0120-994-608
	お問い合わせ時間	平日：午前9時～午後10時 土・日曜・祝日：午前9時～午後5時 ※平日午後5時以降および土・日曜・祝日の一部の内容のお問い合わせについては、翌営業日の対応とさせていただきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



 大垣西濃信用金庫

たのしい ホームページ <https://www.ogakiseino-shinkin.co.jp/>